(日刊) 昭和七年十一月十四日 夕刊 (月曜日) 第九千五百四十三號 (一)
（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

十一月十三日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本 喜代治
印刷人 木村 武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

聯盟最高當事者が 我國へ重要提議
示された日支問題討議に 當つての二大原則

【東京十三日發】日支紛爭討議の理事會、總會を前に控へ同紛爭解決は我國のみならず國際外交界の齊く注目を擁ふところで、最近聯盟の最高當局者から我國に對し同問題に就き重要提議が送られて來たので外務省では關係當局と打合せのうへ今後愼重協議を進める筈だが日支紛爭問題討議に當つては大體左の二大原則が既に確立され聯盟主要國側と我國との間に相當諒解あるもの〻如くである、即ち二大原則とは

一、九月十八日の日支紛爭發生以前の日支問題及び滿洲における日本の特殊性はリツトン報告の主旨を大體認めその他總べて既往の事實に遡つて徒らに日支双方の責任問題に論及する事は嚴重にこれを愼しむ

二、支那の安定は極東のみならず世界平和の礎石だから聯盟は將來の日支問題改善を主とし協力すべく之が目的のため有効な方策につき論議

といふのであつて、來る聯盟理事會並に總會はこの原則により議事が進められるであらう、右の結果聯盟は問題の實際解決に寄與するため各國論議紛糾を避け直接關係國の間で着實穩健な協議を行はんとしてゐる模樣で、我國としては滿洲國存在の事實を侵すものにあらざる以上右の如き聯盟の勞を多とし極東の平和と秩序の擔當者たる立場上我國獨自の見解を聯盟の前に表示する方針である

日支直接交渉援助に 國際委員會の設置説
駐寧各國公使團から飛び出す
支那側でも贊意表明

【上海十二日發】ジユネーヴと呼應し南京に各國公使より成る國際委員會を組織すべしとの報に對し外交部並に政府の一部では贊成を表明し右委員會において日支問題討議を敢へて拒まずと稱しをり、且つ英國、米國の參加も歡迎するとの態度を見せてゐる、日本側の反對意向が東京で表明されたに拘らず何等かの形式で國際委員會の生れる事は今や確實となり得べく各方面の注目はこれに集中されてゐる

蔣介石窮餘の一策
橋渡しは英國代理公使

【上海十二日發】滿洲問題日支交渉援助のため國際委員會組織が提唱されてゐるとの説につき探聞するに、右は英國代理公使イングラム氏が蔣介石の提案を容れて右案を非公式に列國側に持出したものなる事が判明した、介石はどうにかして日支問題に解決を與へ以て自己の地位を保全せんとし窮餘の策として右案を案出したものと觀られる、最近學良を漢口に招致したのも右につき協議のためと觀られ蔣介石は北支及び廣東の反蔣鎭壓の手段のためにも極力日支紛爭解決を策して居る模樣である、然し右案は第三國介入を許さずとする我が國の根本方針より見て結局實現の可能性はない、嚢に南京政府が發表した滿洲總主權保持論と相待ち日支問題解決に如何に苦慮しゐるやを充分あらはしたものとし注目さる

我政府は飽くまで 第三國介入拒絶の方針

【東京十三日發】最近支那方面より駐支列國公使團が日支直接交渉援助のため國際委員會設置を提唱し、又はリ調査團を直接交渉に立會はしむべしと説いて居るとの説が頻りに傳へられてゐる、これに對し我外務當局は聯盟の動向如何に拘らず今日に駐支公使團が斯くの如き具體的提案を公式になす筈なしと見てゐるが十二日非公式に左の如き見解を語つた

國際委員會案は上海事件停戰交渉における四ケ國公使斡旋の成績に鑑みて考案されたものならんも滿洲問題は上海事件とは性質を根本的に異にし居り、滿洲問題に限つては我政府としては飽くまで第三國介入拒絶の原則を貫徹するの外ない、調査團といへども立會はせる事は全然出來ない、滿洲國が獨立し我國がこれを正式に承認した今日となつてその事實を問題とする樣な國際委員會の設置にはもとより反對で、またこの樣な説が實現するとも思はれぬ

民主黨の大勝に 落膽の支那
今後の外交政策に危惧

米國大統領選擧戰に民主黨が大勝利を占めたことに對して支那は朝野とも少からず失望してゐる、表面的には國際聯盟は民主黨のウイルソン大統領が提唱して組織したものであるから民主黨は聯盟を支持して支那を援助するであらうと樂觀を裝ふてはゐるが、實際は今後の民主黨政府の外交政策に危惧を抱き落膽してゐることは蔽ふべからざる事實である【奉天電話】

橋本少將新京警備 隊司令官に任命

新京の警備を統制し之が完璧を期するため十二日附橋本陸軍少將は新京警備司令官に任命された

丸山、鈴木兩氏中心の 「時局座談會」(2)

貴族院議員丸山鶴吉氏及び元代議士鈴木梅四郎氏を中心とする我社主催の座談會は既報の如く十一日午後三時からヤマトホテル二階應接室において開催、同六時散會したが席上丸山氏より在滿鮮人問題、鈴木氏より日滿經濟統制問題に關する意見の吐露あり、その他移民問題、教育問題、日滿兩國の現狀並に將來等につき各氏より種々の意見出で近來にない頗る有意義な會合であつた、當日の出席者左の如し(順序不同)

丸山鶴吉氏、鈴木梅四郎氏▲高田友吉氏、上島慶篤氏、千葉豐治氏▲入江正太郎氏▲賓性大連新聞社長、西片滿洲報社長、伊藤滿鮮社長、高橋滿蒙評論社長、石谷滿洲公論主幹、篠崎奉天新聞支局長、由井ケ濱滿洲タイムス社長、杉山奉每副社長、名村大每支局長、▲石村ジヤパンタイムス支局長▲高見成氏▲松山本社長、細野編輯局長、その他本社員

歩調をあはせて 滿洲國を育てよ

丸山氏 私も鈴木さんと同じやうに昨日此の座談會の交渉を受けたのですが、丁度好い機會で皆さんの御意見を承らうと思つて喜んで出席いたしました、それで實は私も學ぶところお話を承り度いのが主眼ですが鈴木さんと違つて私は朝鮮の釜山に十九日に上陸いたしましてそれから二十六日京城で伊藤公の博文寺入佛式に參列いたし翌二十七日京城を出發、北鮮をずつと視て咸興、羅南、清津を經て間島へ龍井村、局子街と其處らの樣子を視た後、これも初めてゞすが龍井村から飛行機で訥河を經て吉林へ、それから新京、奉天と廻り昨十一日晩此處(大連)へ參りました、また……

國際政治の暗躍時代

國際聯盟創立以來最初の最難關といはれる滿洲問題を議題とする今月末の理事會を控へて當事國日支は勿論、聯盟それ自體に、また極東に多大の利害關係を持つ佛、米、英など混へて、今や國際政治はまた〱未曾有の暗躍時代を現出したが、聯盟支那側代表として着々準備を進めて居る……其第一段階として新駐佛支那公使の信任狀をルブラン大統領に捧呈した【寫眞はその時の記念撮影】

支那の敵は實に 同國の内部にある
パリ入の 松岡全權聲明

【パリ十二日發】松岡全權一行は本日午前十一時半當地到着、長岡大使を首め日佛官民多數の盛んなる出迎へを受け、直に宿舍たる凱旋門に近きマジエスチック・ホテルに入つた

【パリ十二日發】松岡全權は十二日午後五時マヂエスチックホテルに日英米佛獨等の新聞記者百餘名を招待し極東の事情を説明せる聲明書を發表し、記者團の質問に應答するところがあつた、聲明書には聯盟及びリ報告書に對する日本の態度を説明する事は避けたが

吾等は報告書の或る點は承認するが他の或點は同意出來ぬ、我等はその誤謬を指摘したいと思ふ

と述べ、先づ過去廿五年間における支那の混沌たる狀態を説明し九月十八日の行動をとるに至つた必然性を強調したのち

昨年九月十八日の事件は單なる突發的事件であつたが、その背景は支那の舊軍閥によつてもたらされた根強い混沌狀態にあつたのである、支那の敵は外國ではなく實に支那の内部にあつたのである、今や滿洲國の組織は急速に進行しつゝあり、新政府は支那が從來諸外國と締結した條約を遵守すべき確乎たる決意を宣言した、又新政府は門戸解放機會均等を維持する事を國策の一として宣言してゐる、日本は常にこの主議を支持し居り日滿兩國とも如何なる國に對しても商業的政治的の迷惑を些かもかけようと言ふ考へはない、兩國の求むるところは幸福と繁榮と伴ふ平和の保障のみである

と述べて居る、右聲明書手交の後「ジユネーヴにおける日本の態度如何」との質問に對し松岡全權は

自分の任務は聯盟のみに直接關係を有して居るから

とて之れを拒否したのち

余は多分十八日パリ發ジユネーヴに赴くが其の前にエリオ佛國總理と會見するかどうか判らぬ佛人は日本の立場を良く知つて居るから余は取りたてゝエリオ總理と會見する要を感じて居ない

と述べた

松岡全權を 理事會のわが 主任に推す

【パリ十二日發】松岡全權を迎へたパリ代表部は俄に活氣を呈し十二日午後一時松岡、長岡及びジユネーヴより來着した佐藤の三代表は長岡大使邸で午餐を共にしたのち二時間に亙つて非公式の協議を行つたが、松平大使が同午後五時半來巴したので同午後八時より松平、長岡、佐藤、松岡、澤田帝國事務局長、矢田スイス公使、建川中將の諸氏集合懇談の結果聯盟における我代表部の役割は松岡全權が理事會の主任となり長岡、佐藤兩代表がこれを補佐するに決定した、尚總會代表は理事會の形勢を見て決定する筈である、十三日には吉田伊三郎氏が到着するので十三日午後理事會案の正式會議が開かれる筈である

滿鳥交渉は順調
僕の新設局長就任説は知らん
宇佐美寛爾氏來連談

ハルビンにあつて滿鳥協定問題について鳥鐵代理局長キルチコフ氏と交渉を重ねてゐた滿鐵ハルビン事務所長宇佐美寛爾氏は十三日朝來連小憩後直に星ケ浦の八田副總裁別邸を訪問し、午後も副總裁と懇談するところあつたが應訪の記者に語る

鳥鐵との交渉は決して停頓してゐない、順調に進んでゐる、先日も話したやうに改訂交渉に入る前には現在の協定による結果を清算して結末をつけること即ち拂戻金等の支拂を終つてから改訂交渉に移ることになつてゐるので今はその交渉中なんだ、改訂交渉にはこゝが順調に運べば年内にでも入ることが出來やう、僕の新役局長就任説かアハ……、何も知らんよ

中村廣喜氏 副議長承諾

十一日旅順市會で副議長に推擧された關東廳中村廣喜氏は當初より固辭せる關係上當選後依然これを承へさなかつたが大連市會若月副議長の例などにより各方面から切なる勸告あり、且つ關東廳側よりも近くなる上は或る時期まで在任してはとの勸告あり遂に十二日午後副議長就任を承諾するに至つた

北平駐在の米 武官滿洲視察

北平駐在のアメリカ海軍武官レイトン中尉は大連駐在アメリカ副領事テンシヨートン氏の案内で十二日朝來旅關東廳外事課に高田廳を訪ひ正午ヤマトホテルにおいて午餐をとり高田氏の東道にて戰蹟視察をなし午後五時歸連したが、同中尉は我海軍の狀況を視察調査する目的らしく要港について種々聽取するところあつた、なほ同中尉は今後沿線を視察滿洲における鐵道に就いて調査する筈であるが滯滿二週間の豫定であると

土建協會協議會

滿洲土建協會では來る十四日午後三時より評議員會を開催、間組、鹿島組、鐵道工業、戶田組の新入會申込につき審議すると共に土建協會共濟會規約改正の件を附議、安東支部會館建築の件につき承認を求めると

大連神社月次祭

來る十五日の大連神社の月次祭には午前八時より祭典執行あり終つて献神樂奉仕、神酒神供物の餘興あり

ばいかる丸

十四日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲吉田豐彥氏(陸軍大將) 十三日朝九時發急行で新京へ
▲宇佐美寬爾氏(滿鐵奉天事務所長) 十三日朝八時着急行で來連
▲青木信一氏(滿鐵新京鐵道事務所長) 同上

蛇角

◇ジユネーヴに呼應して南京にも國際委員會設置の議。
◇一名これを「南京製聯盟理事會」となん申し侍る。
◇而もこはこれ、各國領事團の御機嫌を取結ぶ蔣介石一流の反間苦肉策とある。
◇寧ろ「支那管理委員會」と改名しては如何。
◇勿論、滿洲問題を審議するなど仰せられたら苦笑ものに候。
◇乞食兵匪が占海軍が四洮線附近で日本軍を襲撃。
◇世界各國聯合軍が滿洲に到着、日本軍を擊退。
◇いづれも逆宣傳の標本、眞の砂と逆宣傳の種はつきず。

滿蒙の戰慄 (152)
直木三十五作　淺枝次朗畫

再生 (七ノ八)

父の運命も、自分の戀も、この一枚の新聞紙の中につゝまれているやうな氣がして、人々の化粧室へ入つて、人の居ないのが、嫌であつたが、化粧室の扉を開けてみて、その所の外、新聞のよめ……

聖上陛下 御風氣の御模樣

【大阪十三日發】十二日午後十時宮內省發表 天皇陛下には御氣色引續き麗はしく渡らせらるゝも午後七時御體温三十七度四分御風氣未だ減退の御模樣に拜せられざるを以て明十三日は大本營において御統監あらせられ午後一時五分御出門御講評場に行幸同三時五十二分大本營に還幸あらせらるべき御豫定なり

聖上御本復

【大阪十二日發】大金行幸主務官謹話 天皇陛下には既に發表しました如く昨夜來輕微の御風氣の御模樣の爲め本日の大演習地行幸は御取止めになりましたが今朝より殆んど御平常に復されて御體温は三十六度八分にあらせられ親しく大演習御統裁あそばされ只管御統監室で參謀總長宮よりの奏上を聞し召されて居ります

御日程一部變更

【大阪十三日發】大元帥陛下には輕微な御風邪のため大演習御統監第二日の十二日は野外御統監行幸を御取止め大本營內にて親く御統監遊ばされたが未だ玉體は全く御快癒あらせられず同夜より氣温著るしく低下した上に十三日は早朝御出門のため若し玉體に御支障あつてはとの議があり側近者協議し御日程の一部御變更を奏請別項の如く發表された

血のにじむ樣な悲壯な情景 千山丸遭難詳報

千山丸遭難に關し緬取りボートが顚覆し家田一運以下四名の乘組員が空しく波浪に呑まれ各方面に暗澹の思ひをさせてゐるが十三日横山船長よりボート顚覆乘組員四名の行方不明に至りたる詳細な狀況の報告があつた、それによると船員として最も

尊き 犧牲的精神の發露によりお互に助け助けられながら四名の行方不明者を出した血のにじむ樣な悲壯な情景が窺ひ知れる、即ち十一日午後十時頃千山丸が浮標を離れる準備中風浪の爲ワイヤーが自然外れたので船長はそのロープを再びブイに結ぶべく家田一運、岡二運、三運並に一機、白倉二機、三機、司厨長、水夫三名、油差一名の合計十一名をしてボートに移乘の

決死 の緬取りをなさしめたが、ボートは波浪と戰ひつゝ船長外本船側乘組の注視の中を目的のブイに向つて邁進した、ところが思ひ掛けなくブイを離れる十間位のところでボートはアワヤといふ間に波の煽りを食つて顚覆し次の瞬間顚覆したボートには一運、二運、三運、一機、二機、三機そして油差と水夫の八名が掴まつてゐたすると一人の水夫がボートを離れ助けて呉れと

絶叫 してゐるので、ボートに掴まつてゐた二等白倉二機は前後の考へもなく決死の勢ひで同水夫に泳ぎつきこれを援助してそのまゝ本船に連れて來た、

然るに覆へつたボートの中に佐藤司厨長と水夫が居るのに氣が付いた家田一運はこれを助けるべく潜つたがそのまゝ三名は行方不明となつたものである次いでボートは殘餘の六名に掴まれたまゝ本船近くを流れてゐたので本船よりはロープを投げたところ一機と水夫の二人がこれにつかまり漸く本船に

助け られた、その時ボートは本船のそばを離れグン／＼流されてゐるので傳馬を下してこれを追ひかけ殘りの三運三機油差を助けたがそれ迄に岡二運は行方不明になつたものだと、この危急時に身命を投出し自らの死をもいとはず互に助け合つたこれら乘組員の態度は、日本海員の龜鑑といふべくことに家田一運が同僚を救はんとして潜つたまゝ行方不明になつた心事並に白倉二機の水夫を救出した犧牲的精神は稱揚するに値する、本船では引つゞき行方不明者の捜査中

四氏の死體未だ發見されず

既報千山丸坐礁事件に關し緬取りボート顚覆により行方不明となつた家田一等運轉士以下四名の屍體は未だ發見されない、千山丸無電によれば同船は淺瀨に在り船體は無事である、大連汽船では十三日午前十時半河村重役、島田課長等は遭難者家族を訪ひ厚く見舞を述べたなほ東サルの奈須丸は十五日現場に到着の筈

旅中對大商の接戰

郷黨に慕はれた于氏の德望 床しく閑疎な遼陽の私邸

白塔が遼陽の代表的作品であり全滿洲のシンボルであるやうに、監察院長于雲章氏の滿洲國における地位は單なる閑職ではあるが滿洲國の獨立と建國のために盡瘁したその功績は白塔と共に永遠のものが存在してゐる

◇

于雲章氏の私邸を訪ふたのは木枯の吹く晩秋の午後であつたが、極端に靜かな寧ろ淋しい感を懷かしめる遼陽城內の十二道街、一本道路の商店街を越えた稅捐局の隣接家屋が其れであつた、驛馬車夫も、車夫も、百姓も、商人も、于雲章氏の住居を知らぬものはない三歲の童兒も于先生の在家を知らないものはない、然し于沖漢先生では容容に通じなかつた、官公吏の者には其れでよいが、馬丁、洋車夫には于大人又は于公館は何處だと聞けば眼をつぶつてゐて案內をする。

◇

其れ程于大人の名は遼陽の遠近に響き渡つてゐる、恐らく其れは遼陽ばかりではあるまい、全滿洲否、全支那に遼陽の于大人として知られてゐるだらう、其の一世の人格と德望は現代の世相にみられない點がある、だから于大人が病にあらたまると聞いた近郷近在のものは吾身の父母に對するやうな感激をもつて天地神明に加持祈禱の念願をこめてゐたものが多く、いづれも其の全快を希はぬものはなかつたと聞かされた。

◇

于公館、それは東北舊軍閥が城郭のやうな宏壯な建築物によつて其の榮華を誇らんとしたに對し實に霄壤の差である、恐らく三十數有餘年間、あれだけの重要地位につき、顯官を歷任した人の家として住むには實際閑疎である、全くの茅屋、僅に院裡中門が青や赤の色に塗粉をもつて多少の裝飾を施してあるきりだ、院裡の正面、兩側の家屋も單に普通の士民家屋の型に過ぎず、于大人の起臥した室の如きも昔の儘である、この姿を眺めて于大人の爲人がはつきり解るであらう。

◇

表門入口には民國六年十二月、帝政を夢想した袁世凱から送つた匾字の篇額が掲げてある、その匾字には袁氏の氣持を現はした四字が筆太に板上に飛躍してゐる、曰く「急公好義」と、袁世凱も大總統から皇帝にならんとして失敗したが、舊東北軍閥時代において張作霖の武力的援助の有無よりは于大人の人格を動かすことが東北の全面的力を得るものであると考へてゐた、其れ程于大人は中央にも認められてゐたのである。

◇

中門院裡に向ふ篇額は全城の紳商、士民が于雲章氏の德望を慕つて贈つたもので宣統二年七月となつてゐる、其の附記に曰く雲章大守は遼陽の交涉を辨理する今に至る、四載、中外齊しく和し、全境欽感、敬してこの額をかけて記念とする

◇

滿朝の末葉より滿洲國の建設まで、于雲章氏の勢力は儼に遼陽の誇りであり、後の青史に竹帛を垂るんに足るはいふ迄もない。【遼陽電話】寫眞は遼陽の于氏私邸

哀悼于雲章氏

趙爾巽に建策が出世の糸口 波瀾を極めた于氏の一生

鎌田彌助氏談

滿鐵囑託鎌田彌助氏は于沖漢氏について左の如く語る

于沖漢氏が滿洲國建國、その他日滿、日支の親善に最大の努力をされた功績は枚擧に遑ない、特に滿洲事變勃發以來は病を押して奉天地方維持委員會副會長袁金鎧氏を助けて地方治安維持に任じ自治指導部が設けられたときにこの仕事を統監され新國家

建設を促進 せしめた一件の努力も皆一樣に確認するところであり、元來蒲柳の質の氏が十數ケ月に亘り奮鬪努力されたことは氏の死を早めた原因といへる、現に病中も常に新國家建設のことる滿洲國の前途のことのみで少しも私事に亘らなかつた、殊に病褥在官中の思ひ出話、親しい友達、名士等の名を交へて殆ど公務に關する事まるや平素

佛道に精進 される氏は大願大安心を得られ泰然として安らかに眠りに就かれたのは立派な大往生と云へる、于氏は最初保定府の蓮池書院で北方の儒者吳汝綸先生につき日本の有識宮島大八氏と起居を共にして學び、宮島氏の推擧で東京外語に教鞭をとつた、更に日露戰役當時特別任務につき

奉天の軍政 所で事務を執り戰後遼陽交涉局をやり遼陽知州となり、趙爾巽時代に奉天交涉使となり後に張作霖の第二十七師編成するに當り最高顧問となり張作霖が段志貴の後を受けて督軍となつた時に總參議、次いで張政府の國務院參議となり東三省官銀號總辦東支鐵道の督辦等に歷任し督辦を辭された後は專ら

遼陽に隱遁 療養されてゐた、于氏と張作霖との關係は巡防隊の統領たりし時代洮南府に駐紮し當時部下の兵士が掠奪等を恣にし張が訴へられたが時の將軍趙爾巽の查辦委員として洮南に赴き張の罪狀取調べ證據を握つたが折から北大營に[illegible]天府の軍隊中に革命の機運雲積し奉天省城は甚だ危險の狀態にあつたので于沖漢は趙

將軍に建策 張作霖を奉天省の治安維持に任ぜしめ所謂功を以て罪を償はしめる方策に出でしめた、これが張の出世の緒口であつてこれよりトン／＼拍子に督軍となり巡閱し、蒙疆を經略し大元帥となつた、然るに張作霖は事毎に教へを仰ぐ于沖漢氏の言も聞き容れない迄に增長し、張作霖の北京入について于沖漢氏の保境安民の苦言を耳にも藉さなかつた、ために遂に于氏は野に下つて靜かに餘生を送る決心をしたのである、張作霖をして名をなさしめた功績の大半は于氏の援助によるといふことが出來る

滿洲國建設の第一人者

張景惠氏談

【大阪十二日發】于沖漢氏逝去の報を聽き折柄大演習陪觀の爲め堂ビルホテル滯泊中の張景惠氏を訪へば黯然として語る

氏は滿洲國建設の第一人者で人格は三千萬民衆が感謝と尊敬を捧げて居たもので我滿洲國の前途尚多端な今日この有爲な大人物を失つた事は我國の大損失で眞に痛惜に堪へない

王道政治の指針

金井章次氏談

于沖漢氏が病氣重篤だといふことは滿日支社から知らして下さるまではちつとも知らなかつた、ふだんもあまり健康な方ではなくたしか胃腸がわるかつたやうだつた、于氏の閱歷爲人は日滿人間に周知のことだから今更繰返へすまでもあるまい、昨年事變後の治安維持から建國に至るまで于氏ほど確乎として、また正確な意識を以て事に當り時局の歸趨を指導した人は他にない、健康の關係で表面に立つて花々しく活動するといふ方ではなく奉天の地方維持委員會が出來た時も遼陽にゐて奉天に出馬したのはたしか十月下旬と記憶するが、それまでも絶えず地方維持委員會と聯絡していろ／＼指導してゐた、自治指導部が出來てからは自ら部長となり自治指導の要綱その他も自分で書いたものであつて實に王道政治の指針と言ふも過言ではありますまい

臨終まで

于沖漢氏は九月二十二日監察院長就任式のため新京へ旅行後靜養中であつたが十月二十七日發病直に遼陽の主治醫遼陽滿鐵醫院長飯田博士、西岸博士等の立會診察の結果十月卅一日午前十一時三十分大連醫院に入院したが非常な衰弱のため輸血、食鹽注射等で一時小康を得て愁眉を開いたがその後再衰弱が加はり「鵝口創」を併發し榮養を攝る上に支障甚だしく凡ゆる治療を加へたるも元來病弱の身體に榮養攝取充分ならざるため容體は急變して遂に十二日午後一時十分人事不省に陷り昏睡のまゝ星ケ浦に移つたのであるが、葬儀その他の發表は十三日滿洲國の當局者の來着を待つて于家と打ち合せの上決定されることになつてゐる

噂に上る監察院長後任

監察院長于沖漢氏の訃報により當然その後任が問題となり種々下馬評が傳へられてゐるが、現軍政部總長張景惠氏及び參議袁金鎧氏最も有力であるが若し張氏が任命さるゝ場合は軍政部總長には參議程志遠氏が任命されるとの說有力である【新京電話】

監察院長代理 品川氏を任命

于沖漢氏の逝去により監察院長の位置は空位となり後任問題で一頻り大騷ぎをなしてゐるが未だ院長の正式任命を見ず暫行的に監察官品川主計氏が院長代理を任命せられた【新京電話】

在哈某國領事の不可解な惡戯 兵匪を煽動する逆宣傳

在ハルビン某國領事は如何なる意圖か最近國際聯盟は日本を壓迫し滿洲には遠からず國際聯合軍が派遣されるといふ意味の荒唐無稽な宣傳をなしてゐるが同宣傳は李海青等の無智な反滿兵匪を目標としてゐるだけ彼等はこの宣傳を盲信してゐる模樣であると、なほ聯盟會議の切迫につれ反日滿のデモが內外から起るであらうから日滿人共これ等のデモを打破するのが肝要であるとの聲が高まりつゝある

奇怪な宣傳

【奉天電話】

【奉天十二日發】在哈爾濱某國領事館は李海青等の無智な兵匪を煽動するためか左の如く奇怪なる風說を流布して反日宣傳をなしつゝあり日滿兩國は某國領事館の態度を嚴重監視中である

國際聯盟はあらゆる手段で日本を壓迫し滿洲には遠からず世界各國の聯合軍が到着する事になつてをり從つて日本人は悉く日本內地に撤退するだらう

旅中の駿足に大商敗る 中等學校ラグビー 滿洲一次豫選大會

9—6

滿洲ラグビー協會主催の全國中等學校ラグビー大會滿洲一次州內豫選大連商業對旅中戰は十三日午前九時三十分より大連運動場において國旗掲揚式後桂（主審）坂本、久保田（線審）三氏審判の下に開始されたが九對六で旅中勝つ

◇

前半大商調子出でず終始壓迫され後半漸く攻勢に轉ず、大商、ルーズ・タイトともによくボールを出したがHB持ち過ぎたためこれを生かすことが出來ずしばしばチヤンスを逸す、そのTBのパス惡く反つて敵に乘ぜられてチヤンスを拾はれる、結局戰ひの分岐點はバックメンの足にあつたと言ふべく旅中FB井川の活躍が特に眼についた

◇

經過

旅中 3—0 / 6—6 大商

▲前半 旅中トスに勝ち風上（プール側）に陣し大商キック、オフ、旅中壓迫氣味でしばし中央線二十五碼線內で小競合を行ふ六分旅中井川の好蹴は左フラッグ間近のタッチとなつてチヤンスと見えたがドロップアウトとなる、十一分大商初めて敵陣に入つたが直ちに盛返へされる十七分大商陣ゴール前ルーズの球旅中に出で吉田突進したが惜しくもドロップアウト、二十分大商反則に井川ゴール成れらひペナルテイゴール成つて先取（旅中3）▲大商攻勢に轉じ敵陣二十五碼內に入る二十五分旅中右フラッグ間近かにタッチしてチヤンスをつかんだが大商よくこれを防ぎ前半3—0旅中リードで終る

▲後半 三分大商風上を利して敵陣に攻入り右廿五碼內で小競合後ルーズとなり宗像これを得て巧ダズルしてポスト直下にトライ、ノウゴール大商漸く元氣づく（旅中3大商3）▲十分大商ゴール前に攻入り壓迫を續けたがドロップアウトとなり十五分旅中敵ゴール前に迫り大商反則に井川ゴールなれらひ再び旅中リードす（旅中6大商3）▲大商攻勢を持續し十八分左フラッグ寄りにタッチ西脇ジャンプして之をとり其まゝ飛び込んでトライノウゴールまたも同點となりシーソーゲームを續ける（旅中6大商6）▲二十四分中央線附近のルーズの球旅中に出で小沼パントし川村よくこれにつきこれを得て長驅ポスト左にトライ、ノウゴール（旅中9大商6）▲大商大いに力戰したが遂にチヤンスをつかみ得ず惜敗す

	（旅中）	（大商）
FW	遠藤 大森 前西 田中 田代 松田 金井 波多	条島 谷口 西脇 五川 阪田 佐知 志摩 岡村
HB	小沼 米岡	宗像 井上
TB	川村 小關 吉田 中村	水澤 馬場 柳瀬 石原
FB	井川	藤村

風雲兒謝介石

大滿洲國を背負つて起つ一代の人物謝介石氏は如何にして今日を得たか？その出世ロマンスの詳細はキング十二月號にあるが頗る興味深い名記事である。

暴虐な匪賊を飛機爆擊

【チチハル特電十三日發】依然頑迷なる反滿洲國土匪は西は大興安嶺の喉をたより北は小興安嶺の山南に跋扈なしチチハル奪回を圖りつゝあるが盡く我軍に粉碎されつゝ又北方面に集團なして良民を襲ひ掠奪暴行を開始盛んに殘虐の限りを盡してゐるが我精銳なる飛機〇〇機は是等土匪軍を潰滅なすべく十二日當地を出發、敵に多大の損害を與へた

選手權は佐藤、河內組に

【東京十二日發】日本テニス選手權大會ダブルス決勝は佐藤、河內組、村上、西村組の間に行はれた試合は午後一時から早稻田コートで開始されたが結局ストレートで佐藤組優勝した

佐藤	8—6	村上
河內	6—4	西村
	6—2	

ガ炭坑爆發 死者廿四名

【英國ウイガン十二日發】本日當地の南方ガレイウッドホール炭坑に突如爆發事故起り死者二十四名負傷六名行方不明四名を出した、なほ救ひ出された七十二名は不思議に微傷をも負つてゐない

辻博士が學士院一部へ當選

【東京十三日發】帝國學士院は十二日の總會に於いて會員の補缺選擧を行つた結果第一部に東大教授文學博士辻善之助氏が當選した

下枝少佐無事

【チチハル十二日發】樸姉屯[illegible]の際銃殺されたと傳へられて居た下枝少佐は其の後監獄から拜泉の商務總會に移され優遇されて居る事判明した

片岡少尉外五名戰死判明

【チチハル特電十二日發】龍江縣報表生死不明を傳へられてゐた騎兵第〇〇〇隊第〇〇〇隊川崎長雄大尉以下五十五名は泰安鎭南西番區で叛軍と戰鬪行方不明になりしものなるが戰死判明したものは片岡少尉外五名のみその他は捜査中

天氣予報

十四日 南西の風 晴一時曇

各地溫度 十三日午前十一時

旅順 一三 奉天 一一 大連 一三 新京 四 營口 一二

國難日本刀（153）

高桑義生作　京極佳夕畫

善惡うら表（十三）

「出ちやあいけねえ」

とその男はいつた。妙に鼻にかゝつたふくみ聲だつた。手拭で頬冠りをした、だから夕まぐれに、顔ははつきり見えないが、人足のやうな風態である。

久作はぎよツとしたが、かれも廓の名主を勤めてゐるほどの男。

「何だ？お前は誰だ？何用だ？」

と矢つぎ早にいつた。強盗追剝――ふだんでもこの邊は物騒な場所だし、時節がらさういふ惡者の出没も考へられない事ではない。が、何よりも久作は、小松の身の上が心配になつた。で

（金ならば何ほどでも……持合せ……身ぐるみ與へても、おとなしく退散させるにしくはない）

と考へた。そして氣にかゝる駕籠の外、小松の乘つてゐる駕籠の様子を見たい――伸び上らうとすると

「やい、おやぢ！」

と頬冠りの男は怒鳴つた。

「これ、亂暴するな。何用か？金ならば持合せはくれてやる……」

「はゝゝ……」

と相手は嘲笑した。

「持合せ――わづかな目くされ金に、目をくれるおれ達ぢやあねえ。おれ達の目あては、あの小松花魁……」

「あッ」

と久作は叫んだ。かれは思ひついたのだ。

「お前はゆうべの二人づれ……」

「さうよ」

相手は落着いたものだつた。

「如何にもゆうべの二人づれだ。お前には少し氣の毒な氣がするが これも行きがゝりで仕方がねえ。おれ達はあの小松さんを、お前の手に預けちや置かれねえのだ。小松さんを助け出さなけりやあならねえのだ。さもねえと、小松は毛唐の人身御供になる、奴等に汚されちやならねえ、大切の小松さんだ。お前は女郎屋のおやぢとしては、案外見上げた男だが、どうも……生かして置いては、これから此方の都合が惡い。觀念してくんねえ」

駕籠の濟次である。連れはだての瑯吉で、二人は昨夜たくみにのがれて、かねてしめし合した場所で落ち合つたものと思はれる。そして何處でどうして知つたのか こゝに二人の駕籠を待ち受けてゐたのだ。

久作は濟次の言葉に顔色を變へた。

「それぢやおれを殺すのか？」

「ま、さういふわけなんだ。怨んでくれるな。係り合ひがあるのが運の盡き、むやみな殺生をしたくはねえが……」

「た、たすけてくれ」

と久作はいつた。さすがの久作も狼狽した。命の前には、見得も外聞もない。かれは我を忘れた。夢中でさういつて、立ち上らうとした時、白刃がいなづまのやうにさツと目の前に――久作は目がくらんだ。とたんに、胸に重い痛みを感じた。熱鐵を骨の髄に流し込まれたやうに、顳から足のつま先まで、ずんとこたへた。

「わツ！」

とかれは絶叫した。そして駕籠の中で、どたりと倒れた。

「あきらめてくれ」

濟次は一刀に、久作を刺し殺して、そして血刀をさげて

「瑯吉、どうした？」

ともう一挺の駕籠に駈寄つた。駕籠の内と外とで、小松のお加代と、瑯吉が何かいひ合つてゐた。瑯吉は振返つて

「とう／＼……」

「是非もねえ。急場をしのぐ荒療治、なまじ佛心を出して、助けるのは、あとの祟りを待つやうなものだ」

お加代は駕籠のなかで、わツと泣き伏した。

「このまゝ二人で、かついで行かう」

濟次は血刀の始末をして、瑯吉を促した。

二人は小松をのせた駕籠をかついで、横濱の町にむかつて、夕時雨に、駕籠と彼等と、にじむ墨繪のやうにかき消えた。

滿洲映畫人協會　愈よ近く發會式擧行

滿洲映畫協會人の發起人會は既報の如く十二日午後四時から遼東ホテル四階應接間にて開會、草案者代表として伊藤義氏より會則の説明あり、大體左の如き内容を含む會則を假決議し散會後いろはで懇親會を催した

當分のうち事務所を市内青雲臺七〇（電二三二二六〇）に置き、大連を本部として將來新京奉天ハルビン等各地に支部を設け映畫人及び映畫に關心を持つ人々の親睦と向上發展並びに映畫報國の意義を實行化する各種の事業を行ひ、毎月一回月例茶話會を開き、また映畫鑑賞試寫合評會を催し、内地映畫人の招聘歡待等を主なるものとする

會員は最高限度五十名となし、發起人が推薦し近く委員會を開いて決定し今月中に發會式をあげる豫定である、なほ左の發起人全部を委員とし委員制度により會務を處理することになつた

西村文之助、橫澤宏、小泉寛、小田英澄、倉重忠夫、安田、白藤六郎、東公木、富澤進郎、伊藤義、根岸耕一、早川一郎、工藤興吉

パーマネント

奥町のセントラルホテルで外人専門に永らくパーマネント・ウエーヴをやつてゐたロシア人が常盤橋の中央理髪館に進出して來た、行く／＼は中央理髪館の主人の妻君が教はつて氣易く日本の女の子をお客にしようといふ話であるが このパーマネント・ウエーブをやつてゐる店は確か奉天の千代田通りに一軒あるきりでこれもロシア人である、奉天ヤマトホテルが出來た當時、機械はとりよせたが、使ひ手がないといふことだつた、大連では「スズラン」が持つてゐるが、これまた寶の持ち腐れだと噂されてゐた、「度當てれば先づ一年にウソにしても半歳位は大丈夫だから女の子の職業によつては重寶でもあるし、パーマネント・ウエーブをするだけの勇氣がある女の子ならソウトウなものである

噂話

日活館の開館披露興行を控へて映畫街は俄然活氣を呈して來た▲「白夜は明くる」で土曜日の初日をキング・ファンで見事ヒツトして出た中央映畫館▲次週は開館一周年記念興行として「不如歸」と「ゆふなぎ草紙」の斷然優秀プロを組み▲これに對抗して映樂館は「リオ・リタ」と「新祇園小唄」の混合プロ▲昨日協和會館で試寫をしたミルトンの「靴屋の大將」は十五日夜の豫定で社員倶樂部主催で封切することに内定したところ▲姉妹篇の「陽氣な巴里ツ子」と共に上映權は名曲堂が持つてゐると抗議が現はれ▲名曲堂から輸入元の中央映畫社に嚴重交渉中だとのことであるが、結局早いもの勝ちか

伊太利雜話（三）

阿部幸次

◆加藤右もきつと今頃クシヤミをしてゐる事と思ふ、ローマの日本大使館の附近に有名な無名戰死者の記念建築物がある、その無名戰死者の記念物の上の方にヴイットーリオウマノエーレといふローマ帝政時代かの志士が馬にまたがり堂々とローマ市中を睥睨してゐる、やはり横山大觀さんの隨行員を案内してはからずも此の記念物に案内したのである、加藤氏曰く あの上の方に馬に乘り立派な風采をして居る銅像はヴイットリオウマノエレエと讀んで字の如く眞とヴイツトリが馬の上に乘つて居りますとやつたのである、それから此のヴイットリオウマノエーレは在留日本人間ではヴイットリがウマノウエになつてしまつた

◆ナポリのカラッチヨロ街からサンタ・ルチア街の海邊の道路をサンタ・ルチアの方へ廻るとカステルヌオーボと云ふ昔或る魔王が一夜の中に築き上げたと云ふ「卵の城」と云ふ古蹟がある、丁度オペラにある傳説のありそうな所ではあるが、今では兵士が居たりその下の方は寄席があつたりカフエーなどある、人の多く集る所には必ず乞食が居るもので十六七の子供が多く、イタリーの乞食は、不思議にも英語、獨逸語、佛語、スペイン語を話すのが多い、私は例の勝ちやんとこのカステルヌオーボの寄席へ行つて餘りなのである、二人は子供の乞食に付きまとはれて仕方がない、外國人だと思ふと自分の知つて居る言葉を全部話し出す餘りにうるさいので、五人ばかしの乞食に勝ちやんが着服のまゝ海へ飛込んだものに一リラやると云つたトタンに五人の乞食が五人共海に着物のまゝ飛込んだ、まだ三月の寒さと云ふのに、そしてその乞食共の云ふには、もう一度海へ入るから半リラくれつて、ぶるぶるふるえながら一リラを皆く握つた

本社特選　新棋戰（其六）

角落先　七段△宮松關三郎　三段▲橋爪敏太郎

【圖は六四歩迄の局面】

▼橋爪氏　持駒　歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂							香	一
			飛			金	王		二
					金	銀	歩		三
歩	角	銀	歩	歩	歩	歩		歩	四
		桂	歩						五
歩	歩	歩	銀	歩	金		歩	歩	六
	銀	桂	金						七
		玉						香	八
香						飛			九

△宮松氏　持駒　歩歩

△	▲
△六四歩	▲六五歩
△同　桂	▲六四飛
△五五歩	▲六五銀
△同　銀	▲同　飛
△六六歩	▲六二飛
△六三銀	▲同　飛
△同桂成	▲六五歩

累計九十二手

【土居八段講評】橋爪君は敵の六三銀打に對し同飛とこれを犠牲にしたのは時機尚早であらう、八二飛、七四銀成、五一角、八三桂成、六二飛と自重する處である、又八二飛に對し敵五四歩ならゝ七三角にて優勢である。

【萩原六段解説】宮松氏の六四歩は敵に六五歩と取られては惡いので六四歩と指したのである、橋爪氏の六五歩は六四歩打よりの繼續で妙味ある手順である、宮松氏の六五同桂は同銀では同銀同桂、六六歩と打たれて、六三歩と成つても同飛と取られ同桂と成つても八四角の利きが生じ思はしくないので六五同桂と取つたのである、宮松氏の五五歩は敵にやゝもすると五七銀と打たれる手を生ずるので五六金寄りを作る意味である橋爪氏の六三飛と切つて次に六六歩と攻勢に出たのは自玉が堅固なのと大駒の強味を遺憾なく發揮したものである、又評の如く指しても上手は指し切りであるが一枚落としてはかく元氣に指してもこの局面では十分である

専賣特許・純良無鉛

レート白粉

レート白粉は
愛する人のまごころで貴女に美のすべてを捧げます。

さあ！この白粉で
若さを
明さを
朗かさを
貴女のお顔に輝かせませう……ヨ

花園の如く
オレンヂ色・モ、色
クリーム色・ハダ色
白色……の五種の流行色
花と咲きそろふ……

レート五色粉白粉
レート五色水白粉

東京 平尾賛平商店

丸久製粉機とウドンソ機

丸・久・製・粉・機・

十馬力用 五馬力用 二馬力用 一馬力用
半馬力用 足踏用 手廻用 各種有

製粉機用途
諸穀類、鑛石、木炭、トウガラシ、養鶏牛馬飼料、肥料、苞米、高粱、染料、酒醤油醸造原料、砂糖、漂粉、製餡、其他一般細粉荒割に
能率 石臼の十倍

丸久ウドン、ソバ機 (カタログ進呈)

大規模大量製作により價格他のウドン機の十分の一
一臺五圓以上營業用三百圓迄拾數種有り

大阪市東區東雲町電停前
久保田工業所
電話國東三〇〇五番

男女サック

◉絶對に破れぬ最優秀品
安物はよく破れ失敗しますす御注意あれ

▲ファイシュースキン
▲婦人用子宮サック

男子専用珍具 別三圓牛・特四圓 別型七圓
婦人専用珍具 並二圓半・特別三圓
男子若返珍具 勃起不能人用 並五圓・特六圓
男女若返妙藥 ◉内用武圓四圓 ◉外用八〇壹圓
エボナイト製 女子専用珍具 五圓
男子早漏防止器 壹圓半
包莖安全治療器 壹圓半
瑞喜クリーム 五十錢
和合クリーム 壹圓八十錢
妻悦粉 壹圓八十錢

あか船とは……？
日本一有名な…店よ！
とても珍らしい品があってよ……あら？あなた御存んじなの……！

ホホ！知ってよ……お蔭で……家庭は至極圓滿なのよ……？

月やく 差込 内服藥

御心配の方は少しも早く御手紙下さい責任もあり信用もある私方調製の藥劑を詳しく御親切に御知らせ申上ます大廣告に迷へば御失敗の元となります少しも早く御申越下さい

◉御送料 内地 十錢 殖民地 四十錢
添ハ代替又振替送金あれ直に密送す

◉男子早漏防止藥
内用貳圓内圓十圓 外用二圓二圓
早漏は男子に極めて惡結果を來すのみならず婦人の不感症の大原因をなす本劑にて速治せよ

◉男女安全避妊 サックに優る秘藥 サンセー
壹圓二十錢 二圓五十錢
男女〇〇前一錠婦人に用ひ置けば直に溶解し完全に藥物の作用著しく副作用なく安全

◉産兒調節要具
◉ペツサリウム(子宮帽) 一個五十錢 ◉スポンヂ 一圓
◉米國式子宮洗滌器 三圓五十錢 ◉ダツチペツサリー 一圓五十錢
◉ウームキヤツプ 三十錢 ◉ダツチセツト 三圓五十錢

珍書珍本

◉男女娯樂の夢 ◉春雨草紙
◉手枕 ◉結婚初夜
特價一册三十錢 四册一圓
切手にて御送り下さい直に密送します

珍品珍具案内 家庭和樂草紙

◉花柳界流行珍品 ◉男女特效珍具 ◉和合潤滑藥 ◉性に關する諸製品 ◉產兒制限法等性的流行品 ◉珍書珍畫 ◉花柳病豫防劑 ◉花柳病婦人病專門劑等型錄無代進呈切手六錢送れ
無代進呈 其の内容は次の如し

支店小賣店募集

ゴム製品性具秘藥珍品珍具調節具花柳界流行品其の他 總發賣元祖
不況知らずの大有望事業なり希望者照會あれ詳細知す卸も扱ふ御照會を

卸元本店 あか船
廣瀬武雄藥局

●大阪市梅田櫻橋交叉點前西側
振替大阪八六八八三番

滿洲ペイント株式會社

壁 ピース
娘 オシロイ

とても評判の良い店のお菓子

味美 栗もなか 栗羊羹 カステーラ

西廣場
花乃屋分舖
電話三四五七・二三五二六番

登錄商標
ぢ 如件

私志や 備前の岡山生れ
ぢぴ惡病氣は若にはせぬ
有名なる專門家傳のみくすり
いぼぢきれぢぢろう、だつこ、ぢ出血、ぢ痛
切らずやかずに仕事もやめず呑んでぢふさる妙の藥

七日分 二円
十五日分 四円
四十日分 十四円

注 ぢノ手術ハ肺病ヲ誘起スル恐レアリト聞ク。又手術後再發或ハ子孫ニ遺傳スル患者沢山アリ
意 (說明書無代進呈)
送料十五錢代引廿五錢

販賣店募集
岡山市柳ノ町通 肛門藥商會
振替大阪四九二五三

滿洲代理店
大連市西広場(但馬甲入口)
肛門藥商會

農林省商工省認定
クボタ 石油發動機 輕油發動機
優良國產機

(カタログ進呈)
代理店
大連市山縣通り
蘆田洋行
電話三四〇六

富豊庫在

眼科 安富醫院
信濃町市場前
安富敏明
電話二一八一九番

造花 花環
徽章・裝飾・材料
やらば
大連浪速町西広場角 電話二一九〇

醫學博士 佐藤久三郎
内科 X線科
三河町三(西広場)
電話八二二五番
入院随意

宮内省御用達 「味の素」本舖 鈴木商店

8—M

193

滿洲日報
（昭和四年八月二十五日第三種郵便物認可）

一週間の後に迫つて惱む聯盟理事會
今のところ名案もなく我意見書を見た上善處

【東京十三日發】聯盟理事會は一週間後に迫つたが同會議に於ける討議が
一、事件以來日本の執つた行動は聯盟規約、不戰條約違反なりや
一、日本の承認せる滿洲國に對する處置
の二點に重點を置くべき事は豫測されるところであるが、九月十八日事件以來の所謂過去の行動については報告書自身が滿洲事變は一國が規約に違反して他國を侵略したといふが如き簡單な事件でないと言ひ日本軍人は自衞權の範圍内なりとの信念の下に行動せる事を認めてゐるので、理事會においても報告書上に日本に非難がましい論議を浴びせる事は先づあるまいと觀られてゐる、**問題は滿洲國を如何にするかの今後の處置にあり、日本の滿洲國承認濟と報告書の結論とが相容れぬ點に最大難關がある、**聯盟側の大勢的意見は日本の滿洲國承認が如何なる狀態の下にも取消し得ざる事を認めつゝも聯盟としては假に滿洲國承認まで行けぬためその間日本の面目もたち、聯盟の面目もたつ妥協案を見出さんと期待してゐるやうだが、**今のところ名案なく大勢は日本の意見書を見てから對策を講じ結局靜觀論に行く外あるまい**と見てなり、殊に最近聯盟首腦部間に聯盟を行詰らせるやうな決議は作るまいとの空氣が濃厚となりつゝあるは注目に値する、而して右に對する政府の方針は飽くまで滿洲國獨立の必然性と獨立承認の政治的效果を高唱し聯盟の蒙を開く事に努め日本の主張を暗示する事に決定してゐるが、**我政府の承認し得る最大限の妥協案は聯盟が一定の期間**（少くとも一ケ年）**報告書の討議に結論を下す事を避けて所謂滿洲國靜觀の時期を置く**べき事にあるのは外務當局の意向より推知される

聯盟會議では急速解決を避くべし
南京政府全權に訓令

南京政府外交委員會はジュネーヴの支那全權團に對し左の訓令を發した
一、聯盟討議は出來るだけ迂餘曲折を多くして急速解決を避けるやう努むべし
二、米國およびソウエートをして聯盟と協調せしむるやうあらゆる機會を利用すべし
三、右の目的を達成するため施肇基、王寵惠を全權團最高顧問として全權團を充實す【奉天電話】

松岡全權渡米

【パリ十二日發】松岡全權は聯盟終了後渡米しルーズヴエルト氏と會見する筈である

理事會の模樣　A、Kで中繼

【東京十三日發】日本放送協會では全世界の視聽を集め二十一日からジユネーヴに開かれる國際聯盟理事會の模樣や我が松岡代表等の感想を日本へ中繼放送すべく遞信省及び外務省の協力を求め豫て國際聯盟事務局と交渉を重ねてゐたが、いよ〳〵十二日交渉成立し十四日からテストし二十一日の理事會から本式に中繼放送を爲すに決定した、この臨時放送は當府の前日午後二時から約一時間（日本時間二十一日午前六時半から七時半迄）聯盟所屬の無電室から放送し岩槻無電局でキヤツチしA、Kを通じ全國へ中繼放送されるもので、内容は大體その日の理事會の模樣を全權部員に依賴して放送しその後當日出席の我全權に感想を放送して貰ふ筈で、目下同地滯在中の松内アナウンサーも放送者の紹介その他に活躍する事になつた

英佛軍縮案　相踵ぎ提出

【ジユネーヴ十二日發】軍縮會議は十五日エリオ佛總理がジユネーヴ着早々佛軍縮案を提案しサイモン英外相も又十三日着、英國案を提唱すべく各方面に活氣を呈さう

軍縮幹部會　陸軍保護下に　壽軍勞働組合總罷業決定で

【ジユネーヴ十二日發】去る九日の軍隊發表に憤慨したジユネーヴ軍の勞働組合は十二日犧牲者の葬儀を機として總罷業決行に決した、ので同日早朝から軍隊出動警戒に當つた、これがため十二日の軍縮幹部會はスイス陸軍機關銃保護下に開會された

政界巨頭連　盛んに往復　大演習後の局面注目さる

【大阪十三日發】大演習陪觀のため首相以下各閣僚、貴衆兩院議員多數來阪中で十四日の觀兵式陪觀……

日露不可侵條約　不必要論漸く有力

【東京十三日發】新任駐露大使太田爲吉氏は來月十日敦賀發シベリヤ經由モスクワに赴任するに決したので内田外相は對露外交の根本策に關して過日來外務省首腦部と重要協議を爲したが、協議の内容は嚴秘に附され居るも最近松岡洋右氏の露都訪問以來ソウエート側はモスクワに於て我天羽代理大使に再三不可侵條約締結を慫慂しつゝある事實に鑑みこれに對する政府の態度決定が主要案件であつたと信ぜられてゐる而して不可侵條約に對しては外務當局は責任ある言明を避けてゐるが不必要論が漸次有力となりつゝあるもの如く又滿洲問題を繞して國際難局にあるわが國としては早急に斯る重大案件に對する許諾を決するは不可……

確乎たる國策樹立　藏相から近く首相に進言か

【東京十三日發】高橋藏相は我國現在の非常時局に對し我國策が内閣更迭毎に左右され確乎不拔一貫せる大綱が確立されてゐないから今回より現内閣の如き擧國一致内閣で帝國の外交國防を始めすべての國策を決定し我帝國の進む方針を明確にし之に依つて民心を安定せしめ政治の常道に引戻して行かれねばならぬ、而して歷代内閣はこの國策に基きすべての政策を決定し行き政黨政策の爭ひは決定された國策を遂行する一般的方策であらねばならぬとの信念を有し大演習終了後會を見て首相にも右信念を打明け帝國の根本國策樹立につき進言するものと觀らる

『列國悟らずば　我等は壽府を引揚げん』
松岡代表、朝野の決意を傳ふ

【パリ十二日發】十二日午後一時より開かれた我代表會議に於いては先づ松岡全權より政府の訓令を非公式に提示したうへ聯盟に對する帝國政府國民全體の決心は帝國存立百年の大計と東洋永遠の平和を確立するため國土を焦土と化すとも既定方針を貫徹せんとするにある、卽ち我等代表の任務はその行動が所謂外交の常道にそふと否とを問はず只一筋にこの既定方針に邁進するにある、最早我等には何等の術策も辯明も必要としない只列國の誤解を排除するため極力說明を試みるのみである、しかも尙ほ列國にして悟るところなくば我等は卽時ジユネーヴを引揚ぐべきである
と日本朝野の決意を傳へた後今後の對策につき意見を交換し理事會に對する役割その他を協議のうへ十時過ぎ散會した

リツトン報告反擊の全滿日本人聯合會
ゆうべ奉天で大いに氣勢をあげ　宣言、決議文を打電

リツトン報告に憤激した全滿日本人聯合會は十三日午後七時から奉天春日小學校で大會を開催した、先づ野口民會長の開會の辭についで萩原正彥氏は大會の宣言決議を朗讀し一同に諮り滿場一致可決、これを直にジユネーヴの聯盟理事會我が總理、外務、陸海軍各大臣に打電したがその宣言、決議文は左の如し

宣言

國際聯盟調査團は滿蒙問題を調査するに當り日本は實力を以て滿蒙を侵略するものなりてふ先入觀を持つてゐたることは發表された報告書によつて完全に立證された、調査報告が概して中華民國の代辯記事で滿たされてゐるのは前述の先入觀に禍された結果であることは動かすことのできぬ事實である、調査團の斯くの如き誤認に基く報告書の内容が舊軍閥の暴政虐民に反抗せる滿洲民生の實態に觸れなかつたことは寧ろ當然の歸結である、斯くの如く不完全なる一片の調査書によつて、國際問題を處理せんとするは、自ら聯盟の權威を失墜するもので、世界最高の平和機關たる聯盟の爲め痛惜の極みである、日本及び日本人は斷じて領土的野心を持つて起つたものでないことは現に滿洲國を承認しその健全なる發達に對し擧國一致を以てこれを支援してゐることで明白である、この一大倫理行動を實視したならば自明の事柄である、寧ろ世界は擧つて滿洲國を承認しその發達に向つて國際的援助を與ふ……

決議文

誤れる先入觀を以て爲したる聯盟調査團報告は事態の眞相を謬視せるものにして聯盟理事會の資料として權威なきものと斷定す、萬一斯くの如き誤謬觀に基き國際聯盟が輕々に日滿支問題に關與するならば日本及び日本人民は敢然として最後の一人に至るまで抗爭する決意あることを全滿日本人聯合會大會の決議により聯盟理事會に警告す

大會が終つて演說會に入つたが奉天の各辯士、それに沿線より來援の辯士が交々壇上に起つて熱辯を揮ひ立錐の餘地もないほど押しかけた聽衆をして奮ひ起たしめ大いに氣勢をあげ盛會を極め午後十時ごろ散會した、なほ同夜の講演者と演題左の如し
▲時局に對する決意（奉天上田統）▲日本は世界に對し何を爲すべきか（同皆川秀孝）▲擧國一致（同野口多內）▲滿洲事變は支那が不戰條約惡用の結果（大石橋伊藤謙次郎）▲大和民族の使命（遼陽細矢兼吉）▲吾人の維持的覺悟（公主嶺大岩峰吉）▲時局に對する所感（開原佐竹公信）▲斷じて行けば鬼神も避く（萩原正彥）▲在滿日本人としての覺悟（藤谷快枝）▲時局に對する所感（田邊敏行）▲閉會（荒木章）

謝外交部總長から　ルーズヴエルト氏に祝電
滿洲國發展に對し助力を望む

滿洲國外交部總長謝介石氏は十三日アメリカの大統領に當選したルーズヴエルト氏あて左の如き祝電を發した
今回貴下が第三十二期米國大統領として當選され國民の興望を擔つて**白堊館**に入られることゝなつたことは慶賀の至りにして茲に滿洲國民を代表し祝意を表するは余の欣快とするところである、貴下が壓倒的大多數の投票を得られたことは全米國民の貴下の人格に對する絕大な信賴を表示するものにして貴下が過去に於て示されたる政治的手腕は米國國運の隆昌を保障するものである、滿洲國は今年三月一日住民一般の自由なる意思に基き成立して以來、内に於ては官民一致して健全なる政治の發達並に治安維持の確立のため**全力を**捧げ民衆の福祉增進を圖り、外に向つては國際信義を重んじ門戶開放、機會均等の主義に則り諸外國人の滿洲における經濟的發展に對し十分の機會を與ふるため最善の努力をなしつゝある事情は賢明なる貴下において篤と御承知の事と信ず、滿洲國は創立日尙淺く諸般の施設未だ完備せざるもこれら施設着々としてその緖につき斯くして國家創立の偉業の完成は結局時の問題に屬し、これらの完成の曉に於ては、滿洲國は日本國と共に今日まで兎角暗雲に蔽はれ勝ちなりし東洋の平和の保障者となるべきこと疑ひなし然るに**米國民**の滿洲國に對する理解は今日未だ充分ならざるうらみあり、滿洲國の成立は日本國の滿洲國承認は儼たる事實にして今や單なる抽象的議を離れ現實の立場に立ちて新しき角度より滿洲問題を見るの必要ある時期に到達せるのと確信してゐる、滿洲は大なる市場を世界に提供し得るのみならず天然資源は大にして、その産業開發は大に來を有してゐる、これに滿洲國政府當局は諸外國の滿洲における産業及び經濟的發展に對する助力を希望するものにしてこの方面に興味を有せらる國の參加は特にこれを**歡迎す**るものである……
貴下の穩健なる政策と賢明なる洞察により貴國と滿洲國との關係は將來益々緊密且つ親善なるべきを堅く信ずるものである、終りに臨み貴下の御成功と御健康を祈る
十一月十三日　滿洲國外交部總長　謝介石
ルーズヴエルト閣下

債務國に對して米國が一矢を酬ゆ
ボラー氏の聲明

【ワシントン十二日發】十二月十五日支拂ひ期限の對米戰債延期要求の英佛の通牒は米政界に一大問題を提供した形となり今や世界の視聽は米國の態度に集中されてゐるが上院外交委員長ボラー氏は左の聲明書を發し戰債支拂ひ延期に關聯して左の如く力說した
英國が支拂ひ延期を必要とする政策が今後續くとすれば全世界の文明は亡びるであらう、自尊心强き英國ですら僅か九千五百萬弗を世界の經濟機構を危殆ならしむる事なしに支拂ふを得ずと感ずるに至つたとすれば從來の政策は當然變更さるべきである、もし從來の政策を變更する事なくして支拂ひを延期するも局棒引と同樣の結果となる
右はボラー氏が列國が軍備を半減せざる以上戰債の棒引はなすべからずとの持論に基き軍備を擴張しつゝ一方に戰債支拂ひ延期を要求する債務國に對し一矢を酬ゐたものである

英佛戰債通牒　十五日頃附議

【ワシントン十二日發】對米戰債に關する英佛の對米通牒はフーヴアー氏の歸任を待つて十五日頃政府首腦部會議に附議するものと觀らる

恩給法改正要項　次官會議にて審議

【東京十二日發】政府はかねて恩給法改正に關し恩給局をして具體案の作成を行はしめてゐたがこの程漸く成案を得たので齋藤首相に報告の上十六日の閣議に報告の上……改正の暁は從來年々四、五百萬圓づゝ自然增加を示してゐたが漸減し十ケ年後には自然……を充たしてもなほ年額五百萬圓程度の減額を來し得る見込である

改正要項
一、恩給年限の延長　普通文官十五年を十六年に、軍人の十一年を十二年、刑務所員の十二年を一律に十二年とす（現に恩給を受けつゝある者には適用せず）
二、退職時の增俸の弊を除くため文官の場合、退職前一年間の俸給を恩給の基礎標準とす
三、遞增恩給制度の設定（下士官のみならず巡査にも及ぼす）
四、特殊扶助料の增額
五、一時恩給最短年限一年を三年に改む
六、年齡に依る恩給の停止（四十歲未滿は恩給の四分の一を停止す、增加恩給を受くる者及び長期にわたる疾病者はこの限りに非ず軍人は停止率を五分の一とす）
七、失格失權の範圍を嚴格にす（在職中職務に關する犯罪にて禁錮二年以上の禁錮を受けた者、在職中處せられた者、受給未亡人が他人と内緣關係を結んだ時はいづれも失格す）
八、多額の所得者には恩給扶助料を停止す（所得と恩給扶助料を加へ五千圓を超ゆる際は二分の一を減らす、同上一萬圓を超ゆる際は四分の一を減らす、同上一萬圓を超ゆる金額の範圍につき現在の受給者は改正法實施二ケ年後之を適用す）
九、恩給融通の途を開く
一〇、個人の納金制度の改正（月給百圓以上の者は百分の二を納金す、百圓以上の俸給者にして納金制度の適用を受けぬ者は百分の一を納金せしむ、但し下士官を除く）

奉天の保稅倉庫問題解決

多年の懸案であつた保稅倉庫問題……

今度は仕方ない　明年度豫算と民政黨

【東京十三日發】明年度豫算案に對し民政黨では大局より見て政局そのものを崩壞に導く事は現下の非常時局において大なる損害、惡影響を招くものとし大體政府支持の方針をとつてゐるが豫算案の編成法については相當不滿を抱くもの多く空前の赤字公債ならびに公債の利拂ひから見た財政の逼迫、巨額の軍事費より見たる財政の惡化等はひいて我財政に對する不信用を來し對外爲替下落の因ともならんとの見解を持するもの多數であるが昭和八年度はこれで仕方ないとしても九年度には斷乎たる方針を定め財政經濟策の根本的建直し、行政整理、稅制整理特に增稅等に關しては適當の機會を待つて政府に言明せしめんとする意嚮である

蔣の獨裁ぶりは愈よ露骨
但し國際的意見は變つて來た　山田純三郎氏談

南支における支那通として知られてゐる上海江南正報社社長山田純三郎氏は十三日入港の奉天丸にて來連したが最近の南支における情報、支那問題に就き左の如く語る
滿洲には約二週間、朝鮮廻りで日本に行く、無電で于沖漢氏の死を知つたが惜しい事をした、とにかくあの人は張作霖時代でも一番判つた人だつた、滿洲を知つてゐて、滿洲で直接政治を執つてゐた**生字引**のやうな人だけに、殊に滿洲國建國の大きな仕事をやつた人だけに惜い、何と云つてもあの人は對日本對滿蒙等の交渉を一人でやつてゐた人だ、蔣介石の獨裁政治は愈々露骨であの蔣の股肱の若い人達で作られた藍衣社黨の如きはそれを如實に現はすものだ、とにかく湖北七十一縣のうち一縣より一萬を目標に軍を編成して、その力でグン〳〵押して行かうと云ふのだ、考へるにこの際獨裁政治でも何でもグン〳〵やつて行つて内亂やつまらない**勢力爭**ひを防ぐは最も緊要なことで、この分で行くとこれが巧く行けば或ひはこれが支那政情の一轉機となるだらう、國際聯盟に對する意見も大分變つてきた、恐らく今迄の他力本願式のものは今度の總會できつとぶつ潰されるだらう、その時やそして順調にいつて日支直接交渉の間違つてゐた事が解るのだ、つまり今迄執つて來た彼等の考へ方の間違つてゐた事が解るのだ、恐らく明春三月頃そんな空氣になるだらう、その際は日本からも肚の大きな人が出る樣にしたいものだ
滿洲國に對する考へ方は「まあ仕方がない」所謂沒法子式のあきらめが一樣にある樣だ、それが政策的に蔣介石に反對せんために强氣なことを云つてゐるに過ぎないと思ふ、しかし廣東派も改組派も結局は蔣を壓倒する事は不可能だ

赤字補塡に販賣稅制定か　流石の米國も大惱み

【ワシントン十二日發】ドル王國としてその繁榮を誇つた米國も世界不況の大波には敵し得ず政府の財政も巨額の赤字に惱んでゐるが一九三二年から三三年の會計年度の終期たる六月末日まで續くとも八億五千萬弗の赤字を出すものと豫想さるゝに至つたので、これが補塡策として十二月開會の次期議會で製造業者に對する販賣稅を制定するのほかなきに至るは最早確實とみらる

高橋藏相　非難の聲　貴院方面に

【東京十三日發】貴族院各派は非常時に處する高橋藏相の財政方針に對し從來殆ど絕對の信賴を拂つてゐたのであるが、偶々明年度豫算の査定振りに接しては些か啞然たるの狀態で硏成、公正の一部には最早絕望的な非難の聲が高く……

執政代理　けふ來連　弔問客相踵ぐ　故于沖漢氏邸

大連郊外黑石礁の逝いた于沖漢氏邸には十三日早朝より弔問客續々詰めかけたが、滿洲國監察院長代理品川主計氏は十三日午前八時着列車にて來連直に于氏邸に弔問した、なほ松山本社長並に細川、佐賀警察兩局長も相携へて弔問するところがあつたが、なほ十四日には午前八時着列車にて執政代理として秘書長寶熙氏及び……氏が來連弔問する筈

馮司法總長　近く渡日

【奉天發】司法總長馮涵清氏は治外法權問題に關し法官の招致、內地司法制度視察研究のため十一月末阿比留總務司長以下日滿司法部名を從へ渡日の準備中であるが、滿洲國では治外法權撤廢のため國内司法行政制度の充實を圖るべく既に奉天新京の兩監務所を改築しあり、また日本の司法官招致を計上し大體四五十名を招致する模樣で、馮總長の歸來と共に滿洲國司法制度治外法權撤廢問題は急速に進展を見るものと期待さる

十月中の對外貿易

【東京十二日發】大藏省發表＝鮮、臺灣、南洋を含む全國の十月中に於ける對外貿易は（單位千圓）
輸出　四九、七四六
……で前年より三千三百十七萬一千圓の出超增を示した、一月以降の累計は四億五千九百八十二萬二千圓で入超累計は一億四百四十七萬九千圓に達してゐる

人事

▲大里甚三郎氏（滿鐵哈爾濱鐵路派遣員）十三日朝來連
▲山田純三郎氏（江南正報社長）十三日入港奉天丸にて來連

勅語

朕親シク演習ヲ統監シ諸般ノ成績概ネ良好ナルヲ認メ深クコレヲ悦フ其ノ評ニ就テハ參謀總長ヲシテ講評セシメタリ汝將兵克ク之ヲ體シ克ク之ヲ勉メヨ惟フニ現下ノ情勢ハ朕カ軍隊ノ精強ニ須ツコト更ニ切ナリ汝將兵愈々其ノ操守ヲ堅確ニシ益々其ノ戰力ヲ充實シ以ツテ朕カ信倚ニ對ヘンコトヲ期セヨ

天皇陛下 御講評式場に臨御遊ばさる

【大阪十三日發】天皇陛下には御風氣未だ御快癒なきを以て十三日の野外御統監御取り止め、御軍裝にて大本營內御統監室に出御戰地よりの戰況をきこし召され午後一時五分御出門、野外自動車御鹵簿にて萬民奉拜裡に南海鐵道難波驛にならせられ、岡田社長御先導宮廷列車にめされ同午後一時廿三分發御堺東驛に同一時四十分御著、自動車御鹵簿にて御講評所堺中學に御臨幸、陪觀在鄕將官に列立賜謁、閑院參謀總長宮殿下より御講評奏上、同二時二十分閑院參謀總長宮殿下以下幕僚を從へさせられ御講評式場に臨御遊ばされ南、本庄兩司令官以下關係諸官を召され閑院參謀總長宮殿下より聖旨を奉じ廿分に亘り御講評、次いで優渥なる勅語を賜ひ諸員最敬禮裡に御座所に御小憩、同三時十五分御發、同五十二分大本營に還御遊ばされた

御精勵に恐懼感激

【大阪十三日發】大演習最終日の十三日も御風氣にわたらせらるゝ大元帥陛下には前日同樣大本營で御統監演習地へは兩軍の士氣鼓舞の思召しから特に町尻侍從武官を御差遣になつた、この日陛下には御風氣の玉體にも拘らせられず早曉より御起床統監部に出御、御卓上に擴げられた大地圖に御目を注がせ給ひ些細に刻々報ぜられる戰況を御高覽その御精勵振りは全く野外統監部にあらせらるゝと御同樣で武官長以下恐懼感激してゐる、斯くて戰線に休戰ラッパ高らかに響く頃御座所に入御遊ばされたがこの日陛下の御容態は前日と別段御異狀あらせられず村山侍醫ほか前夜來阪した菊池侍醫が拜診申し上げた

奉天に日滿共營で最高學府設立
名譽總長に東久邇宮樣を推戴
大陸學院と名稱

滿洲國文教部にては目下最高學府として綜合大學を設置すべくこれに關する制度を研究中であるが、この機に際し日滿文化ブロックを確立する意味より日滿共營の大學建設の議が起りこれがため安田鐵之助男は我が首腦部の意向を體しこの程來滿各方面との接衝の結果、滿洲國政府首腦部間に於ても大體贊意を表したのでいよく滿洲國大學が奉天に設立されることになつた、よつて安田男は十二日この設立許可願を奉天省教育廳に對し正式に提出した、この大學は大陸學院と名稱し東洋民族協和の大精神を基調として修德、研學、勤勞の三大スローガンを掲げてゐる、こゝに收容する學生は日滿兩國人に限り殊に日本人は明治維新以來の國家的功勞者の子弟に限られてゐるが、學費は一切官費制で卒業者は將來の日滿の中堅者としての活躍の途が拓かれてゐる、右大學の名譽總長には日本側からは、東久邇宮殿下を推戴し滿洲國側からは鄭總理が就任する筈【奉天電話】

貧困患者救濟賜金
奉天の割當額

關東廳より滿鐵に割當てられた貧困患者救濟の御下賜金と滿鐵醵金の貧困患者救濟賜金は奉天には六百圓割當てられこれが事務は奉天事務所地方課社會主事が取扱ふことゝなつたが奉天でもこれを基金として一般市民の後援を得て永久に貧困患者の救濟を行ふことゝなつた、なほ貧困患者は町內會長の

前納すれば一ケ年間有効とする
ここに御改正せられ度希望に堪へず此段奉懇願候也

舊官營事業調查
滿洲國政策

舊學良軍閥時代は特産買占から質屋に至るまで凡そ有利な事業は殆ど張家が直接若くは官銀號等をして經營せしめてゐたが、滿洲國政府はこれ等の舊官營事業の整理委員會を組織して調查整理を行ふことになり今回各省公署に對し次の事項に就いて舊官營事業を調查報告方を命じた【奉天電話】

一、事業の名稱及び所在地
一、創立事期
一、營業の種類
一、組織の內容
一、出資の方法及び出資金額の分類
一、財產目錄及び評定價格
一、損益處理の辦法
一、最近の經營狀況及び營業成績
一、營業上に關する希望
一、其他の參考事項

…申告により警察の證明を得て治療をなさしめると【奉天電話】

國際無線電話器會社創立

【東京十三日發】豫て遞信省の慫慂により會社創立の準備を進めつゝあつた國際無線電話器會社（資本金一千萬圓）の設立については總株數二十萬株中十萬株を公募に附する豫定の處殘餘緣故募集十萬に對し約卅五萬株申込まれたので十二日日本工業クラブに創立委員會を開き協議の結果十五萬株を發起人贊成人にて受持ち殘り五萬株を左の要項で公募する事となつた

一、資本總額　一千萬圓
一、株金額五十圓
一、募集數五萬株
一、申込證據金一株につき二圓五十錢（第一回拂込みに充つ）
一、第一回拂込期日は十二月八日限
一、申込み期間十七日より十九日迄

滿洲國訪日兒童團赴日豫定

滿洲國の訪日兒童團は十一月二十日迄に東京に到着する豫定であるが、奉天よりは韋教育廳長が小中學校より選拔した代表的優良兒六名を引率して赴日する筈である【奉天電話】

救世軍の國旗不掲揚問題

救世軍　穗日　民吉

◇先般西廣場の救世軍は祭日に國旗を掲揚せず、また凱旋勇士の歡送迎にも無關心な態度をとつてゐるとの噂が一部に流布されましたが、右は事實と全く相違してゐます、私個人として申上げますが、こんな噂は外のことゝ違ひ無關心に過ごされぬので一應眞相を明にしたいと存じます。

◇第一に西廣場救世軍でも祭日には三階屋上のポールに必ず國旗を掲揚して敬意を表してゐます、掲揚を失念するやうなことすら未だ曾てありません、然し西廣場は比較的に狹いところに救世軍の會館は高く、而もポールは屋上の中心に一本立つてゐる關係から群衆に目につきにくいやうです、先日も掲揚してゐたのに注意をうけたやうなことがありました、そんな關係から國旗を掲げぬといふ噂が傳はつたのではないでせうか。

◇次は凱旋勇士の歡送迎ですが、經費の關係などで救世軍の軍旗は持参致さないことが多う御座います、然し幹部や信者は極力埠頭や驛頭に出て歡送迎致してをります、東京本部やその他各方面の支部からも再三、代表者が各地の戰線に參りまして皇軍の御辛勞を感謝致しました、私共においてましても大連通過の勇士方に捧げる感謝の念は人後におちぬつもりであります、從つて歡送迎する數も私共信者の數から申せば決して少くなからうと存じます。

滿洲國に噸稅輕減方を請願
大連海運業者から

滿洲國現行徵稅制度は支那の制度をそのまゝ踏襲し來れるものにして支那並に日本のそれに比し著しく高率なので、これが合理的改正の聲が大連海業者間に叫ばれてゐることは既報の如くであるが、大連海運業聯合會ではこのほど右につき川村會長名で滿洲國交通部總長丁鑑修氏、財政部總長熙治氏、大連稅關長福本順三郎氏あて左の如き請願書を提出すると共に大連商工會議所會頭、關東軍參謀長、關東廳海務局長、滿鐵經濟調查會委員長等にも援助方を依頼した

請願書

貴國の噸稅は中華民國並に日本の噸稅に比し著しく高率にして海運業者の苦痛とする所に有之候につき左記理由御參酌の上稅率輕減なさるゝ樣御改正被成下度及請願候也

理由

貴國に於ては本年九月二十五日より對中華民國船舶課稅方法を改正し噸稅課徵の制度は中華民國現行制度を其儘施行し登簿噸數一噸に付海關兩○・四の貴國全港共通四ケ月間有効とせられ居候之を中華民國及び日本の現制度に比較するときは稅率に於て中華民國とは同額には候へ共利用港數等より考察すれば實質上甚だしく高率の結果と相成申候卽ち中華民國に於ける港灣は開港場のみにても四十三箇所の多數にして船舶航行の範圍甚だ廣く、從つて噸稅證書利用の機會も多大に有之、又日本に於ては一港一回金七錢之が三回分を前納すれば一ケ月間有効となる制度にして、而も基本率金七錢の中には航路標識改善のための增稅金二錢を含み居り候處之に反し貴國は港灣の數少なく從つて其利用の機會狹小なるのみならず冬期各港共結氷するを以て結氷期直前納付したる噸稅は僅かに一回使用したるのみにて無効となる場合尠からざるべきに付之等の諸點より觀察するときは貴國噸稅は著しく高率となる次第に御座候、尙當業者の實情より觀れば山東、直隸、滿洲等の航行を營業とするものは貴國稅制のため往前の倍額の噸稅負擔を餘儀なくせられ其結果貨物船客の多寡に依りては寄港を省略することも亦少なからざるべく延いては貴國海運の發展をも阻害すべしと被存申候右の事情に有之候に付ては噸稅徵收の方法は日本現行制度に倣ひ、其率は之を若干低下し卽ち一港一回登簿噸數一噸に付金五錢以下而して之が三倍の稅金を…

癒えて再び滿洲の地を踏む
白衣の勇士きのふ凱旋

白衣の勇士、川原檢務官長以下五十五名は北滿各地における掃匪に或ひは東邊道各地の討伐に從軍し或ひは傷つき又は病を得た身體をいづれも無念氣に鬼塚二等軍醫に引率されて廣島衞戍病院に向け御用船照國丸で十三日午後四時出發した、折柄の日曜とて各方面の團體學生並びに市民ら多數の見送りがあつたが幾本となく船と陸とつなぐテープの綾も淋しく白衣の勇士等は懷しい故國に凱旋した、それに先だち小川市長は市民を代表してこれ等勇士に慰問と感謝にみちた送辭を贈り、これに對し川原檢務官長は徹疾兵一同に代つて再び全快のうへ滿洲の地を踏み邦家のために盡すと元氣な言葉を殘して歸國した【寫眞埠壁を離れゆく照國丸】

全國中等學校ラグビー 滿洲一次州內豫選大會

滿洲ラグビー協會主催の全國中等學校ラグビー大會滿洲一次州內戰は十三日午後より引き續き大連運動場で舉行、滿鐵育成、旅順中學の二者勝ち殘り來る十五日（場所未定）優勝戰を行ふことゝなつた

育成大勝 對大連一中戰

滿鐵育成對大連第一中學戰は午後一時半より大賀（主審）宮崎、橋口（線審）三氏審判の下に開始したが53—0で育成大勝した

育成　31 22 ―― 0 0　大連一中

經過

前半　育成トスに勝ち風上（プール側）に一中キックオフ三分壓迫中の育成タイトよりの球HBよりTBにパス永見左隅にトライ、ノウゴール（育成3）▲九分一中陣十碼前ルーズの球育成に出で永見に渡つてゴール直下にトライ、ノウゴール（育成6）▲十二分中央ルーズの球育成HBよりTB曾根に渡りゴール直下にトライ、ノウゴール（育成…）▲更に十三分十碼ルーズよりの球永見、濱口、松田と右に流れゴール直下にトライ、羽入田コンバート（育成14）▲二十二分中央線上タイトの球また育成に出でHBよりTB線を抜いて永見ゴールに渡り一中TB線を抜いてゴール直下にトライ、羽入田コンバート…

後半　二分四分育成永見快足を利してトライ、ノウゴール（育成23）▲十分一中ゴール直前で育成フリーキックを得ハイパントして曾根トライ、ノウゴール（育成31）▲十一分直ちに永見右中間にトライ、羽入田コンバート（育成36）▲十四分中央線タイトの球育成に出で羽入田ドリブルで進みそのまゝトライ、ノウゴール（育成39）▲十九分及び二十一分の兩回、永見またまたトライ、羽入田コンバート（育成47）▲二十八分一中陣左二十五碼內ルーズ育成に出で永見トライ、ノウゴール（育成50）…

	育成		大連一中
FW	…		…
HB	…		…
TB	…		…
FB	…		…

旅中も快勝 對養成所戰

旅順中學對滿鐵々道工場工作工養成所戰は午後三時三十分より金川（主審）小澤、芹澤（線審）三氏審判の下に開始したが31—3で旅中が大勝した

旅中　19 12 ―― 0 3　養成所

經過

前半　旅中トスに勝ち風上（プール側）に養成所キックオフ旅中壓迫を續ける十二分ゴール前キャリー、バックの球旅中に出で右にTB線流れて田中トライ、ノウゴール（旅中3）▲十五分旅中養成所の反則に井川ゴールなれらひ成り實に十八分FWドリブルで攻入りまたも養成所の反則に旅中井川ドロップキック…

…して得點を增す（旅中9）▲二十分養成所右より攻入り好機と見えたがFBの好タックルに成らず二十九分養成所陣右二十五碼內ルーズの球旅中に出でまたも右に流れて中村フラッグ寄りにトライ、ノウゴール（旅中12）

後半　三分旅中左深く攻入りTB線右に流れ更に左にまはし小關—小沼と渡りチャンスと見えたが成らず後中央線ルーズの球川村得て左中間にトライ、ノウゴール（旅中15）▲十二分二十五碼內中央に於いて養成所反則あり井川ゴールなれらつてコンバート（旅中20）▲養成所力戰攻入るも井川の好蹴にはゞまれる▲二十分左ノラッグ寄りタッチより右に流れて吉田トライ、更に二十六分吉田もトライ兩者とも井川コンバート（旅中28）▲ノウサイド直前養成所右フラッグ附近に攻入りタイトよりルーズとなりそのまゝ押し切つてスクラムトライ、ノウゴール（旅中31、養成3）

奉天と鞍山勝 ラグビー豫選

ラグビー豫選一回戰は撫順六、奉天六にて無勝負なりしも抽籤にて奉天勝となる、長春對鞍山は一七對零にて鞍山勝、決勝戰は鞍山對奉天にて午後二時より開始される【撫順電話】

鞍中優勝 對奉中戰で

撫順におけるラグビー決勝戰たる鞍中對奉中戰は結局十四對零で鞍山中學が優勝した【撫順電話】

滿洲建國公債に歐米の投資歡迎
在京各國大使館に傳達依賴

【東京十二日發】滿洲國建國公債は近く東京で賣出される事となつたが、十二日鮑駐日代表は新京政府の訓令に依り同公館に對し歐米各國の投資を歡迎する旨在東京の英米佛伊各大使館に對し各本國政府に傳達を依賴した

文化臺に警官派出所新設

大連市の文化住街といはれる文化臺および小波町方面は昨今殷に發展し戶口も著るしく激增したが一面治安警察上から見るときは警備力は甚だ薄弱にして居住民は不安に堪へない處から警官派出所の設置を希望し建設費の一半を負擔すべく寄附金を募集する等寄々協議中であつたが所轄大連署に於ても同方面の治安維持に萬全を期する必要からいよく話を乘り出す事となり八年度豫算にこれが經費を計上し關東廳に提出した

駐連蘇聯通商代表渡滿

【門司特電十二日發】新任大連駐在ソウエート通商代表部總支配人アファナシ・ロクチン氏（四三）は夫人タチアナ・ロクチン氏（三九）同伴十二日出帆のばいかる丸で赴任した、氏は以前京城通商部支部人で最近二年四ケ月大阪通商部總支配人として勤務、六ケ月の賜暇歸國中今回日本通の故をもつて大連に轉任されたもので氏の赴任後現在の大連總支配人ニコリスキイ氏は副支配人となるものであるが、ロクチン氏の語るところによればソウエートの外交的滿洲國承認の決定はなほ時日を要するも、ソウエートは近く新京に通商代表部を新設することに決定してたり事實的承認の經濟的行爲に出で、日蘇滿通商關係を好望ならしむる由である

不良移民四名除名送還
佳木斯移民團で

佳木斯移民團菅原榮小隊長、團員佐藤榮七、熊谷隆八、柳原清八郞の四名は團長石川中佐より再三の忠告を受けしにも拘らず素行修まらず佳木斯着後も酒場に出入し醉酊亂暴し不良行爲を反覆し遂に五百名の團員の非難するところとなり、全員の決議によつて右四名は除名されることゝなり近日內地に送還される筈、右不良分子の除名により團員一同は益々結束を固うし努力してゐる【新京電話】

大谷光瑞氏旅順に永住
その挨拶招宴

大谷光瑞氏は今回旅順に永住する事になり旅順に地をトして家屋の新築にも近く着手することになつたので、その挨拶のため十三日正午電氣閣內登瀛閣に小川大連市長、高田商議會頭、竹中滿鐵理事、高柳中將、西脇（林總裁代理）杉本（八田副總裁代理）大連、滿日兩新聞社長その他懇意で親交ある當地知名士五十數氏を招待し午餐を共にしたが席上大谷氏より

いろくの事情から今回當地に永住する事に決めたので今後何分よろしく

との挨拶あり、これに對し小川大連市長より

大谷氏が當地に永住さるゝといふことは旅大市民の光榮とする處で非常に喜ばしい

との謝辭があつた

魚釣列車打切

九月來滿鐵が運轉してゐた旅順行魚釣列車および本線列車の臨時途中停車は十三日の運轉を最後としていよく打切ることゝなつた

…日支直接交涉を援助する爲めに南京に國際委員會を設けんとの議▲支那に自覺の念なき限り必至の勢ひ、併しながら此會議の議題には、滿洲問題を含めてはならぬ、極めて脫線に日本の主張せねばならぬ事▲議題は、滿洲問題を別にした日支間の問題に限る、但し結局、支那の國際管理を誘致する、日本は好まない、支那が贊成とは日先の見えぬ▲松岡全權の腕、また小手調べにも入らないのに、既に英米輿論も記者を感服さす、本舞臺登場活躍の日を期待す▲支那の敵は支那人なりとの松岡代表の言、云ひ得て妙、それは支那人の識者も既に自認してゐる▲來月十日から、ハルビン時間がなくなつて、滿洲時間と同樣になる、滿洲國統一の爲に必要、歐亞聯絡の爲めにも便利、ソウエートの諒解を得たのはソ政府の滿洲國に對する理解力を示す▲干沖漢氏永眠、惜むべし、新國家の生ひ先は氣にもかゝつたらうが、あとの事は心配無し、安らかに眠れ。

滿日各地版

絶對反對を叫び リ報告排撃
四平街市民大會

【四平街】當地在鄕軍人分會主催時局後援會、市民協會、聯合婦人會後援に成る四平街時局市民大會は十日午後七時より滿鐵俱樂部において盛大に開催された、劈頭佐藤在鄕軍人分會長開會の辭を述べ直ちに議長選擧に入り滿場一致にて佐藤氏推薦され、拍手裡に議長席へ着けば、この日の先陣を承る山添市民協會長老軀を運んで壇上に至り廣汎に亘つて時局問題を詳述しリットン卿は洋服を着した猿に如かずと結んで降壇、續く鯉沼地方係長、島村、平岡、原氏等十數名の能辯家が目白押に登壇し、口々にリットン報告絶對反對を絶叫して滿場の喝采を博したが、午後九時半漸く終りそれより齋藤首相を首め陸、海、外、拓、宮各相參謀次長、軍令部次長、貴衆兩院議長並にゼネバア全權部に打電する決議文の作成に移り、左記滿場異議なく可決し、午後十時盛會裡に閉會した

決議文

國際聯盟調査委員の報告は認識不足も甚しきものと認め絶對に容認すべからず、吾等は此際聯盟の脱退を期しても東洋樂土建設の爲め滿洲國を援助する、現下の國家非常時に際し何時たりとも敢然起つて國難に赴く決意を有す

右決議す

昭和七年十一月十日

四平街在住邦人一同

當なる認識に基くものにして帝國の正義を無視蹂躙せるもの甚だしく三百萬鄕軍の認識を有する吾人三萬の在滿鄕軍は斷じて默視する能はざるところなり

二、日支問題に關し聯盟の態度を嚴正監視し苟くも帝國の正義を冒瀆するとあらば潔く聯盟を脱退し敢然國難に赴くべし

三、現下の國家非常時に際し非國家的言辭を弄する分子あらば斷々乎として之を排撃し直路國防能力を増進し以て東洋永遠の平和を企圖するを要す

四、王道文化を目標とせる新興滿洲國を援助し速に相當の兵力を增派し徹底的に匪賊を掃滅し以て共存共榮の東洋の樂土國たらしめんことを要望す

右決議す

地と呼應し愈々最後の審案を下されんとするリットン報告書を中心に滿蒙問題に對し鄕軍としての確乎たる態度を決定し政府首め要路に對し打電激勵すべく十日午後七時滿鐵俱樂部に分會大會を開催、論議一決、左の決議文を可決し即日政府各所に打電した

一、國際聯盟調査委員の報告は不

鐵嶺鄕軍も 決議打電
リ報告を排撃

【鐵嶺】鐵嶺在鄕軍人分會では各

又も滿鐵本線の 横斷を企て失敗
金山好一味撃退さる

開原附屬地を襲撃せる金山好の一味五百名は飽迄滿鐵線を横斷し西方に逃走せんと企圖しつゝあつたが我が守備隊及び日滿警官隊の嚴重なる警備あるを探知し遂にその機を得ず一度進路を東に取り鐵嶺縣東部大甸子に向ひつゝあつたが十一日午後俄に方向を轉じ鐵嶺縣鷄鳴屯より引返し平頂堡北方の滿鐵線を横斷すべく同夜十時半頃平頂堡の北方なる北臺山上に同一味の一團四十餘の騎馬隊突如出現したが折柄嚴戒中の鐵嶺縣保安隊に發見され一たまりもなく猛射を浴びせられ再び土臺子に引返し此の交戰に於て賊は馬二頭と洋砲二挺を遺棄逃走保安隊側に一名の輕傷を出した、尙石賊團が何日滿鐵線を横斷せんとも限らぬので之が嚴戒のため守備隊及び警官隊、保安隊は連日連夜警備嚴重を極めてゐる

北海道の海産物 これから滿洲進出
今後は青年を送る秋だ
丸山代議士視察談

【奉天】代議士丸山浪彌氏は平岡所長の見送りで十二日午後三時廿四分安奉線經由歸京したが語る

ハルビンまで行つたが滿洲も稍々平靜である、今後は青年を送らればならぬが何か組織ある團體的のものとして考へれば單にバラバラやつて來ても結局他人に

迷惑を かけることになる

北海道の林檎も滿洲には敵せぬが世界三大漁場を有する北海道であるから滿洲へ海産物を送る方がよからう、これまでは上海方面にのみ力を注いでゐたが事變來排日のため取引も困難となつたらしいから滿洲に市場を開拓することである、一ケ年六千萬圓餘の輸出額を有してゐるので鰊、昆布、鯣の如きものも有望と思ふ、玉葱は斷然北海道物により滿洲の需用を獨占的に充してゐる

滿洲國産業視察團座談會

【奉天】東京市主催の滿洲國産業視察團一行の座談會は十二日午後五時からヤマトホテルに於て商議、輸入組合その他多數出席の上開催され滿洲における産業振興について種々意見が交換され午後八時半頃閉會した(寫眞は會場にて)

奉天姚千戸屯間 輕油動車增發
通學兒童のために請願

【蘇家屯】蘇家屯より奉天に通學する兒童は毎朝午前五時五十三分發の列車にて通ひ、學校授業開始は午前八時十八分にして之が時間の空費は約三時間を驛方面や又は市街の各所にて費すのは兒童の教育關係に大なる影響を及ぼすのみならず、家庭にても朝は四時頃より起き食事や身仕度にまで心を盡し發車時刻に充分遲れぬやうに子弟を通學さすのは容易ならぬ苦心である、又安奉線姚千戸屯以北沿線各兒童は總て蘇家屯尋常小學校に收容されて居たところ輕油動車の運轉開始と之と同時に渾河以南の各沿線兒童は總て本溪湖尋常小學校に收容される事になつて、奚家屯、陳相屯、姚千屯の各驛兒童は乘車時間の空費すら約二時間を無駄に費すと云ふ事は總て調査の不充分より生ずるものと察せらる、輕油動車は各沿線通學兒童の爲め主として運轉されるものなれば玆に今一往復奉天姚千戸屯間の輕油動車を運轉午前七時半頃運轉され姚千戸屯以北の兒童を蘇家屯に通學させ蘇家屯の通學兒童を奉天に通はさすやうになれば今一層通學兒童の成績も上達されるであらうと附近の沿線通學兒童の父兄では寄々協議されて出願されるやうである

民會を通じて目下當地に在住の遺族及び重傷者等八名に對し死亡者一人廿圓、重傷者一人七圓の割で

贈達されたが當管内では死亡者三十七名重傷者十名あると

西豐縣警察隊 指導官派遣

【開原】奉天省警察廳は今回新に西豐縣警察隊指導官として新井毅一、本莊勳の兩氏を任命したが兩氏はこの程開原經由赴任した

北滿の水鄕に スケーター跳躍
斯界の猛者御難の事

【チチハル】今年は暖かいと云ふ中に俄に下降した温度は實に零度以下十何度と云ふ急激なる寒さ、スケーチング、ファンは喜ぶまい事か、殊に大澤湖沼に惠まれた北滿の水鄕チチハルは到る所に銀盤を見る嬉しさに「我時至る」と許り銀盤のスケートをブラ下げ今年拔駈けの功名と許り、第一番に飛出したのは滿鐵公所に共人ありと人も許し自分も是認した斯界の猛者勝谷男耶君、龍華御大馬路に隣接せる一大銀盤の上を綸柳の枝を縫ふて飛廻る燕の如く、肌をつんざく寒風をものともせぬスタイルの勇ましさ、行きつ戻りつ縱横無盡に靈妙なる滑走は流石にお手に入つたものであつたが、由來「好事魔多し」如何なる神樣のお惡戲にや、銀を欺く氷面に突如として絲を引いた樣な龜裂が出來たかと思ふ一刹那、銀盤忽ちグラグラと動くよと見る間に、こはそも如何にそも如何に、コロコロと勝谷君の體は見る間に水面深く沒し去つてしまつた。折から通りかゝつた某君の曰く「何とまあ見「事な溫れ鼠振――」

阿片專賣 縣營か

【洮南】阿片專賣事業の前提として試みられる暫行阿片收買に關して洮南縣公署では省政府よりの命により資産五萬圓を有する數人の滿人有力候補者を集め種々の方法により勸告せるも一人の承諾者も無かつたため洮南縣公署としては已む無く阿片收買を縣にて行ひ十九日迄に提出せざるものは假令滿洲國大官の所有物たりとも斷乎として沒收することになつた

御下賜金 鮮人に傳達

長き邊では滿洲事變に際し暴虐なる匪賊兵に慘殺された鮮人に對し救濟の意味で御下賜金を御下附相成つたが鐵嶺領事館管内に八百十圓を下賜されたので此程當地鮮人

餓えと寒さに泣く 貧困者救濟
奉天署に温い同情品

【奉天】酷寒は迫り正月は迎へても正月餅どころか喰ふに喰ふものなく着るに着るものなく全く餓と寒さにふるへてゐる哀れな人々を救濟するため奉天署では日常市民から温かい心を以て寄贈してゐる救濟品を家族の數によつて配給することゝなり本月初めから管内の救濟すべき人々を調査中であつたが、本署側の調査は終了して三十三家族となり更に領事館警察側を加へると四十家族に達するやうで目下調査中であるが調査終了次第之を纒め配給の準備に取掛る筈である

鐵嶺、康平間 バス運轉

【奉天】鐵嶺、法庫門間、法庫門康平間は事變前は乘合自動車が通じてゐたが事變後杜絶し交通上極めて不便を感じてゐるので今回古賀繁氏が滿洲國當局の許可を得て乘合自動車を運轉することになつたその開始期は來春解氷後であると

不景氣の尺度 エロより食氣
四萬八千圓を凌駕

【四平街】當地に於ける景氣、不景氣のバロメーター、十三軒の料亭に就いて本年度上半期の藝酌婦連の稼高を見ると

藝妓の玉代が二萬三千六百六十四圓六十五錢、酌婦の花代一萬六千四百二十一圓九十四錢、酒肴料三萬九千九百七十六圓四十八錢

にして合計八萬六十三圓七十錢となり、之を飲食店(日滿)や平康里に比較すると

日本飲食店(十三軒)五萬四千九百四十一圓四十二錢、滿洲人飲食店(十九軒)二萬六千三百二十三圓五十錢、平康裡(十二軒)二萬一千百四十一圓三十錢

で日本料亭が斷然リードしてゐるが、今之を混淆して色氣代と食氣代に區別すると、色氣代が六萬一千二百二十七圓八十九錢、食氣の方が十二萬一千二百四十一圓三十圓となり食氣が優に凌駕してゐる

星原邦治氏 慰靈祭
十一日盛大に執行

【鐵嶺】泰安鎭で殉職した元鐵嶺驛操車方故星原邦治氏の慰靈祭は十一日午後二時より鐵嶺小學校講

堂に於て鐵道部葬を以て盛大に執行、特に本社よりは林總裁代理として河本理事以下、大連驛長以下各沿線驛長及び新京鐵道事務所等より多數の參列、定刻既に在鐵官民多數式場に滿ち先づ在鐵佛教團僧侶の讀經、功勞賞の傳達に次ぎ小平鐵嶺驛長首め多數各代表者の弔辭、林總裁以下各方面より寄せられた百通の弔電披露あり、遺族席に愛くるしい顏を並べた八歳を頭に三人の遺兒のあどけない姿に參列者皆涙新なるを覺えた、かくて午後四時參列者一同の燒香裡に莊嚴な盛儀を終つた

穐近巡査部長 葬儀執行

【開原】十二日午後二時故關東廳巡査部長穐近幸一氏の署葬は開原公會堂に於て嚴盛大に執行された、祭場には武藤全權より贈られた外數十對の花環及び盛花所狹きまでに立並び沿線各署の代表日滿官民數百名の會葬者は廣き公會堂に滿ち各宗僧侶の讀經裡に弔辭送達、加藤開原署長、寺田前署長

鞍馬會發會式

【チチハル】鞍馬會と銘打つて北滿大小興安嶺に鎭坐まします大小金銀種々色分けの天狗連が一堂に相會して其の發會式を兼ね第一回の圍碁大會を試みたが、集る者無慮二十數人チチハル在住の本院坊大家を網羅してゐた、尙來月からは毎月一回づゝ例會を催す由で第一回の成績は左の如し

一等岸谷、二等桂、三等岩崎、四等花岡、五等津留、六等黒田

加藤署長着任

【開原】新任開原警察署長警視加藤庄市氏は十二日午前十時五十八分着列車にて着任驛頭には寺田警視以下警察署員於保少佐、近藤中尉、小川所長外官民有志多數の出迎へがあつた、寺田警視は十三日午後零時二分發「はと」で離開赴任した

第一回外務省 警察招魂祭

【吉林】當吉林領事館警察署では十日午後二時より同署階上にて第二回外務省警察招魂祭を執行したが現在までの殉職者は三十四名で此の英靈に對し田中署長祭主となり總領事代理、警察官代表、總領事館員代表、警察官夫人代表、總領事館員代表、在鄕軍人會代表、內鮮居留民代表、滿鐵各代表出席のもとに左の如き順序に依り盛大に擧行された

一、一同着席二、開催の辭(祭主田中理事)三、警禮四、祭辭(田中理事)五、祀詞(神職)六、玉串七、敬禮(前と同じ)八、閉式の辭九、劍道大會十、冷酒乾盃以上にて多數參加おごそかに式典を終り地下に眠れる英靈を慰めて一同散會した

日本人聯合會 佐竹理事出席

【開原】奉天に於て十三日開催の全滿日本人聯合會は十一日開原時局後援會委員會で協議の結果理事佐竹令信氏が代表として出席する事となつた

殉職の二驛長

【鞍山】泰安鎭において匪賊の襲撃を受け悲壯の殉職を遂げた泰安驛長利光正路氏、苑山驛長中山敏樹氏の遺骨は鐵道部員に護られ十三日夜行で鞍山驛通過運送されたが、驛頭には土田驛長を始め驛員並に有志多數の見送りがあつた

關東長官、林總裁代理上野部長及び親族總代米原氏の挨拶あり讀經燒香等諸式の終りたるは午後四時二十分であつた

營口商議役員會

【營口】營口商業會議所は十四日午後四時より役員會を開催

一、日滿商議聯合會に關する件
一、屠場に關する件
一、雜件

に就き協議する筈

招魂祭執行

【チチハル】本月十日午後三時より例年の通り年中行事の一としてチチハル日本帝國領事館にては招魂祭を構内にて擧行した

鞍山體協主催で 映畫と音樂の夕

【鞍山】鞍山體育協會主催の映畫と音樂の夕はいよいよ來る十八日午後六時から演藝館に於て開催さ

海と空と (26)
高杉晋一郎 作
橋本清史 畫

虛無 (一六)

電話をかけてから紛山は夜の大ニワ通三丁目の街角で、廣告燈の明滅する度に桃色になり青になりするアスファルトに自動車の躍を眺めて立つてゐた、どうも瑞枝の來かたが遲かつた。タクシーが附近に軋つて止まる度に一歩近寄つて見たが降りて來るのは瑞枝ではなかつた。幾度目かにまた腕時計を眺めて彼は輕い舌打ちをすると、往來に流れて來るラヂオのオーケストラに合せて踵を搖つて見ながら焦々しく眉をひそめた。

「一寸、どなたをお待ち?」

こつんと腰をつかれて振向くと短いスカートに薄絹のストッキングで腰をひよいとひねつて立つてゐるQ子にぶつかつた。Q子はホールの隣室の女である。實際の名前は何といふのか自らQ子と稱してゐるQ子だつた。厭な奴に逢つたと思つた。

聖上陛下 御風氣の御模樣

【大阪十三日發】宮内省發表
天皇陛下には御氣色引續き麗はしく渉らせらるゝも午後七時御體温三十七度四分御風氣未だ減退の御模樣に拜せられざるを以て明十三日は大本營において御統監あらせられ午後一時五分御出門御講評場に行幸同三時五十二分大本營に還幸あらせらるべき御豫定なり

聖上御本復

【大阪十二日發】大金行幸主務官謹話
天皇陛下には既に發表しました如く昨夜來輕微の御風氣御模樣の爲め本日の大演習地行幸は御取止めになりましたが今朝より殆んど御平常に復されて御體温は三十六度八分にあらせられ親しく大演習御統裁あそばされ只管御統監室で參謀總長宮よりの奏上を聞し召されて居ります

御日程一部變更

【大阪十三日發】大元帥陛下には輕微な御風邪のため大演習御統監第二日の十二日は野外御統監行幸を御取止め大本營内にて親しく御統監遊ばされたが未だ玉體は全く御快癒あらせられず同夜より氣温著るしく低下した上に十三日は早朝御出門のため若し玉體に御支障あつてはとの議があり側近者協議し御日程の一部御變更を奏請別項の如く發表された

血のにじむ樣な悲壯な情景 千山丸遭難詳報

千山丸遭難に關し綱取りボートが顚覆し家田一運以下四名の乘組員が空しく波浪に呑まれ各方面に斷腸の思ひをさせてゐるが十三日午後零時半横山船長よりボート顚覆乘組員四名の行方不明に至りたる詳細な状況の報告があつた、それによると船員として最も

尊き 犧牲的精神の發露によりお互に助け助けられながら四名の行方不明者を出した血のにじむ樣な悲壯な情景が窺ひ知れる、即ち十一日午後十時頃ギナ寮港を出港せんとして千山丸が浮標を離れる準備中風浪の爲岡の方に流されワイヤーが自然外れたので船長はそのロープを再びブイに結ぶべく家田一運、岡二運、そして三運並に大森一機、白倉二機、田中三機、司厨長、水夫三名、油差一名の合計十一名をしてボートに移乘

決死 の綱取りをなさしめたが、ボートは波浪と戰ひながら船長外本船側乘組の注視の中を目的のブイに向つて漕進した、ところが思ひ掛けなくブイを離れる十間位のところでボートはアワヤといふ間に波のうねりを食つて顚覆し次の瞬間顚覆したボートには一運、二運、三運、一機、二機、三機そして油差と水夫の八名が摑まつてゐたすると一人の水夫がボートを離れ助けて呉れと

絶叫 してゐるので、ボートに摑まつてゐた二等白倉機一機關士は前後の考へもなく決死の勢ひで同水夫に泳ぎつきこれを援助してそのまゝ本船に連れて來た、然るに覆へつたボートの中に佐藤司厨長と水夫が居るのに氣が付いた家田一運はこれを助けるべく潛つたがそのまゝ三名は行方不明となつたものである次いでボートは殘餘の六名に摑まれたまゝ本船近くに流されてゐたので本船よりはロープを投げたところ一機と水夫の二人がこれにつかまり漸く本船に

助け られた、その時ボートは本船のそばを離れグンく流されてゐるの、鵲島を下してこれを追ひかけ殘りの三運三機油差で助けたがそれ迄に岡二運は行方不明になつたものだと、この危急時に身命を投出し自らの死をもいとはず互に助け合つたこれら乘組員の態度は、日本海員の龜鑑といふべくことに家田一運が同僚を救はんとして潛つたまゝ行方不明になつた心事並に白倉機一二機の水夫を救出した犧牲的精神は稱揚するに値する、本船では引つゞき行方不明者の捜査中

四氏の死體未だ發見されず

既報千山丸坐礁事件に關し綱取りボート顚覆により行方不明となつた家田一等運轉士以下四名の屍體は未だ發見されない、千山丸無電によれば同船は淺瀨に在り船體は無事である、大連汽船では十三日午前十時半河村重役、島田課長等は遭難者家族を訪ひ厚く見舞を述べたなほ東サルの奈須丸は十五日現場に到着の筈

郷黨に慕はれた于氏の德望 床しく閑疎な遼陽の私邸

白塔が遼陽の代表的作品であるやうに、全滿洲のシンボルであるやうに、監察院長于雲章氏の滿洲國における地位は單なる閑職ではあるが滿洲國の獨立と建國のために盡瘁したその功績は白塔と共に永遠のものが實在してゐる

◇

于雲章氏の私邸を訪ふたのは木枯の吹く晩秋の午後であつたが、極端に靜かな寧ろ淋しい感を懷かしめる遼陽城内の十二道街、一本道路の商店街を越えた稅捐局の隣接家屋が其れであつた、驛馬車夫も、車夫も、百姓も、職人も、于雲章氏の住居を知らぬものはない三歲の童兒も于先生の在家を知らないものはない、然し于沖漢先生では容容に通じなかつた、宿公吏の者には其れでよいが、馬丁、洋車夫には于大人又は于公館は何處だと聞けば眠をつぶつてゐて案内をする。

◇

其れ程于大人の名は遼陽の遠近に響き渡つてゐる、恐らく其れは遼陽はかけではあるまい、全滿洲否、全支那に遼陽の于大人として知られてゐるだらう、其の一世の人格と德望は現代の世相にみられない點がある、だから于大人が病にたまると聞いた近郷近在のものは吾身の父母に對するやうな感激をもつて天地神明に加持祈禱の念願をこめてゐたものが多く、いづれも其の全快を希はぬものはなかつたと聞かされた。

◇

于公館、それは東北舊軍閥が城砦のやうな宏壯な建築物によつて其の榮華を誇らんとしたに對し實に霄壤の差である、恐らく三十數有餘年間、あれだけの重要地位につき、顯官を歷任した人の家として住むには實際閑疎である、全くの茅屋、僅に院裡中門が青や赤の色に彩粉をもつて多少の裝飾をしてあるきりだ、院裡の正面、兩側の家屋も單に普通の士民家屋の型に過ぎず、于大人の起臥した室の如きも昔の儘である、この姿を眺めて于大人の爲人がはつきり解るであらう。

◇

表門入口には民國六年十二月、帝政を夢想した袁世凱から送つた題字の額が掲げてある、その題字には袁氏の氣持を現はした四字が筆太に板上に飛躍してゐる、曰く「急公好義」と、袁世凱も大總統から皇帝にならんとして失敗したが、舊東北軍閥時代において張作霖の武力的援助の有無よりは于大人の人格を動かすことが東北の全面的力を得るものであると考へてゐた、其れ程于大人は中央にも認められてゐたのである。

◇

中門院裡に向ふ扁額は全璧の紳士、士民が于雲章氏の德望を慕つて贈つたもので宣統二年七月となつてゐる、其の附記に曰く雲章大守は遼陽の交涉を辨理する今に至る、四載、中外胥しく和し、全璧欽感、敬してこの額をかけて記念とする

◇

清朝の末葉より滿洲國の建設まで、于雲章氏の努力は慥に遼陽の誇りであり、後の青史に竹帛を垂るんに足るはいふ迄もない。【遼陽電話】寫眞は遼陽の于氏私邸

哀悼于雲章氏

趙爾巽に建策が出世の糸口 波瀾を極めた于氏の一生

鎌田彌助氏談

滿鐵囑託鎌田彌助氏は于沖漢氏について左の如く語る

于沖漢氏が滿洲國建國、その他日滿、日支の親善に最大の努力をされた功績は枚擧に遑ない、特に滿洲事變勃發以來は病を押して奉天地方維持委員會副會長袁金鎧氏を助けて地方治安維持に任じ自治指導部が設けられたときにこの仕事を統監され新國家

建設を促進 せしめた不斷の努力も皆一樣に確認するところであり、元來蒲柳の質の氏が十數ケ月に亘り奮鬪努力されたことは氏の死を早めた原因といへる、現に病中も常に新國家建設のことや滿洲國の前途のことのみで少しも私事に亘らなかつた、殊に病蓐在官中の思ひ出話、親しい友達、名士等の名を交へて殆ど公務に關する

佛道に精進 される氏は革まるや平素大願大安心を得られ泰然として安らかに眠りに就かれたのは立派な大往生と云へる、于氏は最初保定府の蓮池書院で北方の儒者吳汝綸先生につき日本の有識宮島大八氏と起居を共にして學び、宮島氏の推擧で東京外語に教鞭をとつた、更に日露戰役當時特別任務につき

奉天の軍政 所で事務を執り戰後遼陽交涉局をやり遼陽知州となり、趙爾巽時代に奉天交涉使となり後に張作霖の第二十七師編成するに當り最高顧問となり張作霖が段志貴の後を受けて督軍となつた時に總參議、次いで張政府の國務院參議となり東三省官銀號總辦東支鐵道の督辦等に歷任し督辦を辭された後は專ら

遼陽に隱遁 療養されてゐた、于氏と張作霖との關係は巡防隊の統領たりし時代洮南府に駐割し當時部下の兵士が掠奪等を恣にし張が訴へられたが時の將軍趙爾巽の查辦委員として洮南に赴き張の罪狀取調べ確證を握つたが折から北大營に蠢天府の軍隊中に革命の機運醞釀し奉天省城は甚だ危險の狀態にあつたので于沖漢は趙

將軍に建策 張作霖を奉天省の治安維持に任ぜしめ所謂功を以て罪を償はしめる方策に出でしめた、これが張の出世の緒口であつてこれよりトンく拍子に督軍となり巡閲し、蒙疆を經略し大元帥となつた、然るに張作霖は事毎に我へた仰ぐ于沖漢氏の言も聽き容れない迄に增長し、張作霖の北京入について于沖漢氏の保境安民の苦言を耳にも藉さなかつたゝめに遂に于氏は野に下つて靜かに餘生を送る決心をしたのである、張作霖をして名をなさしめた功績の大半は于氏の援助によるといふことが出來る

滿洲國建設の第一人者

張景惠氏談

【大阪十二日發】于沖漢氏逝去の報を聽し折柄大演習陪觀の爲め堂ビルホテル滯在中の張景惠氏を訪へば黯然として語る

氏は滿洲國建設の第一人者で人格は三千萬民衆が感謝と尊敬を捧げて居たもので我滿洲國の前途尚多端な今日この有爲な大人物を失つた事は我國の大損失で眞に痛惜に堪へない

王道政治の指針

金井章次氏談

于沖漢氏が病氣重篤だといふことは滿日支社から知らして下さるまではちつとも知らなかつた、ふだんもあまり健康な方ではなくたしか胃腸がわるかつたやうだつた、于氏の閱歷爲人は日滿人間に周知のことだから今更繰返へすまでもあるまい、昨年事變後の治安維持から建國に至るまで于氏ほど確乎として、また正確な意識を以て事に當り時局の收拾を指導した人は他にない、健康の關係で表面に立つて花々しく活動するといふ方ではなく奉天の地方維持委員會が出來た時も遼陽にゐて奉天に出馬したのはたしか十月下旬と記憶するが、それまでも絶えず地方維持委員會と聯絡していろく指導してゐた、自治指導部が出來てからは自ら部長となり自治指導の要綱その他も自分で書いたものであつて實に王道政治の指針と言ふも過言ではありますまい

臨終まで

于沖漢氏は九月二十二日監察院長就任式のため新京へ旅行後靜養中であつたが十月二十七日發病直に遠藤博士の診斷を受け又遼陽滿鐵醫院長飯田博士、西岸博士等の立會診斷の結果十月卅一日午前十一時三十分大連醫院に入院したが非常な衰弱のため輸血、食鹽注射等で一時小康を得て愁眉を開いたがその後再び衰弱が加はり「鵝口瘡」を併發し榮養を攝る上に支障甚だしく凡ゆる治療を加へたるも元來病弱の身體に榮養攝取充分ならざるため容體は急變して遂に十二日午後一時十分人事不省に陷り昏睡のまゝ鹿ケ浦に移つたのであるが、臨終その他の發表は十三日滿洲國の當局者の來着を待つて于家と打ち合せの上決定されることになつてゐる

噂に上る監察院長後任

監察院長于沖漢氏の訃報により當然その後任が問題となり種々下馬評が傳へられてゐるが、現軍政部總長張景惠氏及び參議府副議長袁金鎧氏最も有力であるが若し張氏が任命さるゝ場合は軍政部總長には參謀程志遠氏が任命されるとの說有力である【新京電話】

監察院長代理品川氏を任命

于沖漢氏の逝去により監察院長の位置は空位となり後任問題で一頻り大騷ぎをなしてゐるが未だ院長の正式任命を見ず實行的に監察官品川主計氏が院長代理を任命せられた【新京電話】

在哈某國領事の不可解な惡戲 兵匪を煽動する逆宣傳

在ハルビン某國領事は如何なる意圖か最近國際聯盟は日本を壓迫し滿洲には遠からず國際聯合軍が派遣されるといふ意味の荒唐無稽な宣傳をなしてゐるが同宣傳は李海青等の無智な反滿兵匪を目標としてゐるだけ彼等はこの宣傳を盲信してゐる模樣であると、なほ聯盟會議の切迫につれ反日滿のデモが内外から起るであらうから日滿人共にこれ等のデモを打破するのが肝要であるとの聲が高まりつゝある

奇怪な宣傳

【奉天電話】
【奉天十二日發】在哈爾濱某國領事館は李海青等の無智な兵匪を煽動するためか左の如く奇怪なる風說を流布して反日宣傳をなしつゝあり日滿兩國は某國領事館の態度を嚴重監視中である

國際聯盟はあらゆる手段で日本を壓迫し滿洲には遠からず世界各國の聯合軍が到着する事になつてをり從つて日本人は悉く日本内地に撤退するだらう

9—6 旅中の駿足に大商敗る

中等學校ラグビー 滿洲一次豫選大會

滿洲ラグビー協會主催の全國中等學校ラグビー大會滿洲一次州内豫選大連商業對旅中戰は十三日午前九時三十分より大連運動場において國旗掲揚式後桂（主審）坂本、久保田（線審）三氏審判の下に開始されたが九對六で旅中勝つ

◇

前半大商調子出でず終始壓迫され後半漸く攻勢に轉ず、大商、ルーズ・タイトともによくボールを出したがHBに持ち過ぎたためこれを生かすことが出來ずしばしばチャンスを逸す、その上TBのパス惡く反つて敵に乘ぜられてチャンスを拾はれる、結局戰ひの分岐點はバックメンの足にあつたと言ふべく旅中FB井川の活躍が特に眼についた

◇　◇

經過

旅中 3—0 / 6—6 大商

▲前半 旅中トスに勝ち風上（プール側）に陣し大商キック、オフ、旅中壓迫氣味でしばし中央線二十五碼線内で小競合を行ふ六分旅中井川の好蹴は左フラッグ間近のタッチとなつてチャンスと見えたがドロップアウトとなる、十一分大商初めて敵陣に入つたが直ちに盛返へされる十七分大商陣ゴール前ルーズの球旅中に出で吉田突進したが惜しくもドロップアウト、二十分大商反則に井川ゴールをねらひペナルテイゴール成つて先取（旅中3）▲大商攻勢に轉じ敵陣二十五碼内に入る二十五分旅中右フラッグ間近かにタッチしてチャンスをつかんだが大商よくこれを防ぎ前半3—0旅中リードで終る

▲後半 三分大商風上を利して敵陣に攻入り右廿五碼内で小競合後ルーズとなり宗像これを得て巧みダズルしてポスト直下にトライ、ノウゴール大商漸く元氣づく（旅中3大商3）▲十分大商ゴール前に攻入り壓迫を續けたがドロップアウトとなり十五分旅中敵ゴール前に迫り大商反則に井川ゴールをねらひ再び旅中リードす（旅中6大商3）▲大商攻勢を持續し十八分左フラッグ寄りにタッチ西脇ジャンプして之をとり其まゝ飛び込んでトライノウゴールまたも同點となりシーソーゲームを續ける（旅中6大商6）▲二十四分中央線附近のルーズの球旅中に出で小沼、川村よくこれにつきこれを得て長驅ポスト左にトライ、ノウゴール（旅中9大商6）▲大商大いに力戰したが遂にチャンスをつかみ得ず惜敗す

（旅中）
FW 藤森西中代田井多沼岡村鷗田村川
遠大前田田松金波小米川小吉中井
HB 島口脇川田知摩村像上澤場瀬原村
TB FB 味条谷西五厥佐志岡宗井水馬柳石
（大商）

風雲兒謝介石

大滿洲國を背負つて起つ一代の大人物謝介石氏は如何にして今日を得たか？その出世ロマンスの詳細はキング十二月號にあるが頗る感銘深い名記事である。

選手權は佐藤、河内組に

【東京十二日發】日本テニス選手權大會ダブルス決勝は佐藤、河内組、村上、西村組の間に行はれた試合は午後一時から早稻田コートで開始されたが結局ストレートで佐藤組優勝した

佐藤・河内	8	6	6	村上・西村
	6	4	2	

ガ炭坑爆發 死者廿四名

【英國ウイガン十二日發】本日當地の南方ガレイウッドホール炭坑に突如爆發事起り死者二十四名負傷六名行方不明四名を出した、なほ救ひ出された七十二名は不思議に微傷をも負つてゐない

辻博士が學士院一部へ當選

【東京十三日發】帝國學士院は十二日の總會に於いて會員の補缺選擧を行つた結果第一部に東大教授文學博士辻善之助氏が當選した

下枝少佐無事

【チチハル十二日發】樸病亂叛の際銃殺されたと傳へられて居た下枝少佐は其の後監獄から龍泉の商務總會に移され優遇されて居る事判明した

片岡少尉外五名戰死判明

【チチハル特電十三日發】龍江國境表生死不明を傳へられてゐた騎兵第〇〇〇隊第〇〇〇隊川崎長雄大尉以下五十五名は索安鎭南西番區のなるが叛軍と戰鬪行方不明になりしもの戰死判明したものは片岡少尉外五名のみその他は捜査中

暴虐な匪賊を飛機爆撃

【チチハル特電十三日發】依然遼遠なる反滿洲國土匪は西は大興安嶺の嶮をたより北は小興安嶺の山南に跋扈なしチチハル奪回を圖りつゝあるが盡く我軍に粉碎され又北方面に集團をなして良民を襲ひ掠奪暴行を開始盛んに殘虐の限りを盡してゐるが我精鋭なる飛機〇〇臺は是等土匪軍を潰滅なすべく十二日當地を出發、敵に多大の損害を與へた

天氣予報

十四日 南西の風 晴一時曇

各地溫度（十三日午前十一時）

旅順	一三	奉天	一一
大連	一三	新京	四
營口	一二		

國難日本刀(153)

高桑義生作　京極佳夕畫

善惡うら表(十三)

「出ちやあいけねえ」とその男はいつた。妙に鼻にかゝつたふくみ聲だつた。手拭で頬冠りをした、だから夕まぐれに、顔ははつきり見えないが、人足のやうな風體である。

久作はぎよッとしたが、かれも廓の名主を勤めてゐるほどの男。

「何だ？お前は誰だ？何用だ？」と矢つぎ早にいつた。強盗追剝――ふだんでもこの邊は物騒な場所だし、時節がらさういふ惡者の出沒も考へられない事ではない。が、何よりも久作は、小松の身の上が心配になつた。で

(金ならば何ほどでも……持合せ……身ぐるみ與へても、おとなしく退散させるにしくはない)

と考へた。そして氣にかゝる駕籠の外、小松の乘つてゐる駕籠の様子を見たい――伸び上らうとすると

「やい、おやぢ！」

と頬冠りの男は怒鳴つた。

「これ、亂暴するな。何用か？金ならば持合せはくれてやる……」

「はゝゝ……」

と相手は嘲笑した。

「持合せ――わづかな目くされ金に、目をくれるおれ達ぢやあれえ。おれ達の目あては、あの小松花魁……」

「あッ」

と久作は叫んだ。かれは思ひついたのだ。

「お前はゆうべの二人づれ……」

「さうよ」

相手は落着いたものだつた。

「如何にもゆうべの二人づれだ。お前には少し氣の毒な氣がするが、これも行きがゝりで仕方がれえ。おれ達はあの小松さんを、お前の手に預けちや置かれれえのだ。小松さんを助け出さなけりやあならねえのだ。さもれえと、小松は毛唐の人身御供になる。奴等に汚されちやならねえ、大切の小松さんだ。お前は女郎屋のおやぢとしては、案外見上げた男だが、どうも……生かして置いては、これから此方の都合が惡い。觀念してくんれえ」

黒船の濡次である。連れはだてんの聰吉で、二人は昨夜たくみにのがれて、かれてしめし合した場所で落ち合つたものと思はれる。そして何處でどうして知つたのか、こゝに二人の駕籠を待ち受けてゐたのだ。

久作は濡次の言葉に顔色を變へた。

「それぢやおれを殺すのか？」

「ま、さういふわけなんだ。怨んでくれるな。係り合ひがあるのが運の盡き、むやみな殺生をしたくはれえが……」

「た、たすけてくれ」

と久作はいつた。さすがの久作も狼狽した。命の前には、見得も外聞もない。かれは我を忘れた。夢中でさういつて、立ち上らうとした時、白刃がいなづまのやうにさッと目の前に――久作は目がくらんだ。とたんに、胸に重い痛みを感じた。熱鐵を骨の髓に流し込まれたやうに、頭から足のつま先まで、ずんとこたへた。

「わッ！」

とかれは絶叫した。そして駕籠の中で、どたりと斃れた。

「あきらめてくれ」

濡次は一刀に、久作を刺し殺して、そして血刀をさげて

「聰吉、どうした？」

ともう一挺の駕籠に駈寄つた。駕籠の内と外とで、小松のお加代と、聰吉が何かいひ合つてゐた。聰吉は振返つて

「とうく……」

「是非もれえ。急場をしのぐ荒療治、なまじ佛心を出して、助けるのは、あとの祟りを待つやうなものだ」

お加代は駕籠のなかで、わッと泣き伏た。

「このまゝ二人で、かついで行かう」

濡次は血刀の始末をして、聰吉を促した。

二人は小松をのせた駕籠をかついで、權濱の町にむかつて、夕時雨に、駕籠と彼等と、にじむ墨繪のやうにかき消えた。

滿洲映畫人協會
愈よ近く發會式擧行

滿洲映畫協會人の發起人會は既報の如く十二日午後四時から遼東ホテル四階應接間にて開會、草案者代表として伊藤義氏より會則の說明あり、大體左の如き内容を含む會則を假決議し散會後いろはで懇親會を催した

當分のうち事務所を市内青雲臺七〇(電二二一二六)に置き、大連を本部として將來新京奉天ハルビン等各地に支部を設け映畫人及び映畫に關心を持つ人々の懇談と向上發展並びに映畫報國の意義を實行化する各種の事業を行ひ、毎月一回月例茶話會を開き、また映畫鑑賞試寫合評會を催し、內地映畫人の招聘歡待等を主なるものとする

會員は最高限度五十名となし、發起人が推薦し近く委員會を開いて決定し今月中に發會式をあげる豫定である、なほ左の發起人全部を委員とし委員制度により會務を處理することになつた

西村文之助、橋澤宏、小泉寛、小田英澄、倉重忠夫、安田、白藤六郎、東公木、富澤進郎、伊藤義、根岸耕一、早川一郎、工藤興吉

パーマネント

奥町のセントラルホテルで外人専門に永らくパーマネント・ウエーヴをやつてゐたロシア人が常盤橋の中央理髪館に進出して來た、行く〱は中央理髪館の主人の妻君が教はつて氣易く日本の女の子をお客にしようといふ話であるがこのパーマネント・ウエーブをやつてゐる店は確か奉天の千代田通りに一軒あるきりでこれもロシア人である、奉天ヤマトホテルが出來た當時、機械はとりよせたが、使ひ手がないといふことだつた、大連では「スズラン」が持つてゐるが、これまた寶の持ち腐れだと噂されてゐた、一度當てれば先づ一年にウソにしても半歳位は大丈夫だから女の子の職業によつては重寶でもあるし、パーマネント・ウエーブをするだけの勇氣がある女の子ならソウトウなものである

嘯話

日活館の開館披露興行を控へて映畫街は俄然活氣を呈して來た▲「白夜は明くる」で土曜日の初日をキング・ファンで見事ヒツトして出た中央映畫館▲次週は開館一周年記念興行として「不如歸」と「ゆふなぎ草紙」の斷然優秀プロを組み▲これに對抗して映樂館は「リオ・リタ」と「新祇園小唄」の混合プロ▲昨日協和會館で試寫をしたミルトンの「戰塵の大將」は十五日夜の豫定で社員倶樂部主催で封切することに内定したところ▲姉妹篇の「陽氣な巴里ッ子」と共に上映權は名曲堂が持つてゐると抗議が現はれ▲名曲堂から輸入元の中央映畫社に嚴重交渉中だとのことであるが、結局早いもの勝ちか

本社特選 新棋戰(其六)

角落先　七段△宮松關三郎　三段▲橋爪敏太郎

【圖は六四歩迄の局面】

△宮松氏　持駒　歩歩

△六四歩　▲六五歩
△同桂　▲六四飛
△五五歩　▲六五銀
△同銀　▲同飛
△六六歩　▲六二飛
△六三銀　▲同飛
△同桂成　▲六五歩

累計九十二手

【土居八段講評】橋爪君は敵の六三銀打に對し同飛とこれを犠牲にしたのは時機尚早であらう、八二飛、七四銀成、五一角、八三桂成、六二飛と自重する處である、又八二飛に對し敵五四歩なら七三角にて優勢である。

【萩原六段解說】宮松氏の六四歩は敵に六五歩と取られては惡いので六四歩と指したのである、橋爪氏の六五歩は六四歩打よりの繼續で妙味ある手順である、宮松氏の六五同桂は同銀では同銀同桂、六六歩と打たれて、六三歩と成つても同飛と取られ同桂と成つても八四角の利きが生じ思はしくないので六五同桂と取つたのである、宮松氏の五五歩は敵にやゝもすると五七銀と打たれる手を生ずるので五六金寄りを作る意味で五五歩と突いたのである橋爪氏の六三飛と切つて次に六六歩と攻勢に出たのは自玉が堅固なのと大駒落の強味を遺憾なく發揮したものである、又評の如く指しても上手は指し切りであるが一枚落としてはかく元氣に指してもこの局面では十分である

伊太利雜話(三)

阿部幸次

◆加藤君もきつと今頃クシヤミをしてゐる事と思ふ、ローマの日本大使館の附近に有名な無名戰死者の記念建築物がある、その無名戰死者の記念物の上の方にヴイットーリオウマノエーレといふローマ帝政時代かの志士が馬にまたがり堂々とローマ市中を睥睨してゐる、やはり横山大觀さんの隨行員を案内してはからずも此の記念物に案内したのである、加藤氏曰くあの上の方に馬に乘り立派な風采をして居る銅像はヴイットリオウマノエレてえんです讀んで字の如く眞とヴイットリが馬の上に乘つて居りますとやつたのである、それから此のヴイットリオウマノエーレは在留日本人間ではヴイットリがウマノウエになつてしまつた

◆ナポリのカラッチヨロ街から海邊の道路をサンタ・ルチア街の方へ廻るとカステルヌオーボと云ふ昔或る驚士が一夜の中に築き上げたと云ふ「卵の城」と云ふ古城がある、丁度オペラにある傳說のありそうな所ではあるが、今では兵士が居たりその下の方は寄席があつたりカフエーなどある、人の多く集る所には必ず乞食が居るものので十六七の子供が多く、イタリーの乞食は、不思議にも英語、獨逸語、佛語、スペイン語を話すのが多い、私は例の勝ちやんとこのカステルヌオーボの寄席へ行つて歸りなのである、二人は子供の乞食に付きまとはれて仕方がない、外國人だと思ふと自分の知つて居る言葉を全部話し出す餘りにうるさいので、五人ばかしの乞食に勝ちやんが着服のまゝ海へ飛込んだものに一リラやると云つたトタンに五人の乞食が五人共海に着物のまゝ飛込んだ、まだ三月の寒さと云ふのに、そしてその乞食共の云ふには、もう一度海へ入るから半リラくれつて、ぶるぶるふるえながら一リラを擬つた

専賣特許・純良無鉛
レート白粉
レート白粉は
愛する人のまごころで貴女に美のすべてを捧げます。
さあ！この白粉で
若さを明さを朗かさを貴女のお顔に輝かせませう……ヨ
花園の如く
オレンヂ色・モ、色
クリーム色・ハダ色
白色……の五種の流行色
花と咲きそろふ
レート五色粉白粉
レート五色水白粉
東京 平尾贊平商店
丸久製粉機とウドンソバ機
丸久製粉機
丸久ウドン、ソバ機
久保田工業所
男女サック
絶對に破れぬ最優秀品
月やく差込薬内服薬
男子早漏防止薬
産兒調節要具
珍書珍本
家庭和樂草紙
支店小賣店募集
總發賣元
廣瀬武雄薬局
大阪市梅田
農林省商工省認定
タボク石油發動機
代理店
蘆田洋行
富豐庫在
ぢ
如件
肛門薬商會
とても評判の良い店の
味美
栗もなか
栗羊羹
カステーラ
西廣場
花乃屋分舗
電話三四五七・二五一六番
ビース
オシロイ
滿洲ペイント株式會社
眼科
安富醫院
信濃町市場前
安富敏明
花環・造花・徽章・装飾材料
はらや
内科・X線科
醫學博士 佐藤久三郎
入院随意
味の素
(登録商標)
原料　美味　便利　經濟
精撰せる小麥粉の蛋白質にして絶對に他の混合物なし
吸物煮物漬物の番油等凡ゆる料理に用ゐて風味は倍加
削る手數や煮出す世話もなく時間は省けて非常に重寶
效力絶大なるが故に極めて少量用ゐれば足り頗る徳用
宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店
コバタのみ
歯磨スモカ

滿洲日報

一週間の後に迫つて惱む聯盟理事會
今のところ名案もなく我意見書を見た上の事

【東京十三日發】聯盟理事會は一週間後に迫つたが同會議に於ける討議が
一、事件以來日本の執つた行動は聯盟規約、不戰條約違反なりや
一、日本の承認せる滿洲國に對する處置
の二點に重點を置くべき事は豫測されるところであるが、九月十八日事件以來の所謂過去の行動については報告書自身が滿洲事變は一國が規約に違反して他國を侵略したといふが如き簡單な事件でないと言ひ
日本軍人は自衞權の範圍内なりとの信念の下に行動せる事を認めてゐるので、理事會においても報告書上に日本に非難がましい論議を浴びせる事は先づあるまいと觀られてゐる、問題は滿洲國を如何にするかの今後の處置にあり、日本の滿洲國承認濟と報告書の結論とが相容れぬ點に最大難關がある、聯盟側の大勢的意見は日本の滿洲國承認が如何なる狀態の下にも取消し得ざる事を認めつゝも聯盟としては飽に滿洲國承認まで行けぬためその間日本の面目もたつ妥協案を見出ださんと期待してゐるやうだが、今のところ名案なく大勢は日本の意見書を見てから對策を講じ結局靜觀論に行く外あるまいと見てなり、殊に最近聯盟首腦部間に聯盟を行詰らせるやうな決議は作るまいとの空氣が濃厚となりつゝあるは注目に値する、而して右に對する政府の方針は飽くまで滿洲國獨立の必然性と獨立承認の政治的効果を高唱し聯盟の蒙を開く事に努め日本の主張を暗示する事に決定してゐるが、我政府の承認し得る最大限の妥協案は聯盟が一定の期間（短くとも一ケ年）報告書の討議に結論を下す事を避けて所謂滿洲國靜觀の時期を置くべき事にあるのは外務當局の意向より推知される

『列國悟らずば我等は壽府を引揚げん』
松岡代表、朝野の決意を傳ふ

【パリ十二日發】十二日午後一時より開かれた我代表會議に於いては先づ松岡全權より政府の訓令を非公式に提示したうへ
聯盟に對する帝國政府國民全體の決心は帝國存立百年の大計と東洋永遠の平和を確立するため國土を焦土と化すとも既定方針を貫徹せんとするにある、即ち我等代表の任務はその行動が所謂外交の常道にそふと否とを問はず只一筋にこの既定方針に邁進するにある、最早我等には何等の術策も辯明も必要としない只列國の誤解を排除するため極力說明を試みるのみである、しかも尚ほ列國にして悟るところなくば我等は即時ジユネーヴを引揚げべきである
と日本朝野の決意を傳へた後今後の對策につき意見を交換し理事會に對する役割その他を協議のうへ十時過ぎ散會した

松岡全權渡米
【パリ十二日發】松岡全權は聯盟終了後渡米しルーズヴエルト氏と會見する筈である

明年度豫算の巨額に財政危機來の聲
『非常時』より『經濟第一』の實業界方面に起る

【東京十二日發】明年度一般會計豫算總額は二十二億二千二百萬圓といふ未曾有の巨額を示すに至つたがこれに對し貴衆兩院始め實業界方面より可成り非難の聲が擧げられんとしてゐる、即ちこの尨大な豫算

編成の結果として
明年度公債發行額は十一億圓餘に達し本年度未發行額を合すれば十五、六億の巨額となりこれは日露戰爭當時四ケ年に亘つて二十五億圓の公債を發行した前例に鑑みればわが財政經濟上到底に堪へぬ、この結果は然者騰落、通貨膨脹、物價騰貴を來し國民生活は極度に脅威されるのみならず財政は破綻の外なく而も高橋藏相はこれに對し公債支辨の一途を固執するのみで將來の對策を示さねば遺憾であると非難してゐる、特にこの非難に拍車をかけたのは財政方面のみよりの立論として高橋藏相が最後に至つて軍部の要求を容れ九千五百萬圓の支出を無造作にも容認した點を捉へたもので高橋藏相に對する信用は

次第に失墜
する狀態でありかゝる非難の高調しつゝあるは政局の前途に對し一抹の暗影を投ずるものとしてその成行は各方面より重視されてゐる

政界巨頭連盛んに往復
大演習後の局面注目さる
【大阪十三日發】大演習陪觀のため首相以下各閣僚、貴衆兩院議員多數來阪中で十四日の觀兵式陪觀後それぞれ歸京し通常議會を前にして政府並に政民兩黨、國同各派は各自の立場を有利に展開すべく活動開始の筈で、その前提とみるべき行動は來阪中の各政界巨頭の間に秘密裡に行はれてゐる、政友會の長老岡崎邦輔氏は鐵相官舍に三土鐵相を訪問し政府部内の情勢を聽取すると共に政友會の議會對策としては穩和的態度をとるべき旨極力勸說し、宇垣總督の宿舍に民政黨の川崎克、田中萬逸、吉川、吉植兵衞氏等頻繁に訪問、大演習終了後宇垣總督上京せば如何なる局面展開するや注目さる

今度は仕方ない
明年度豫算と民政黨
【東京十三日發】明年度豫算案に對し民政黨では大局より見て政局そのものを崩壞に導く事は現下の非常時局において大なる損害、惡影響を招くものとし大體政府支持の方針をとつてゐるが豫算案の編成法については相當不滿を抱くもの多く空前の赤字公債ならびに公債の利拂ひから見た財政の逼迫、巨額の軍事費より見たる財政の悪化等はひいて我財政に對する不信用を來し對外爲替下落の因ともならんとの見解を持するもの多數で昭和八年度はこれで仕方ないとしても九年度には斷乎たる方針を定め財政經濟策の根本的是正し、行政整理、稅制整理特に增稅等に關しては適當の機會を待つて政府に言明せしめんとする意嚮である

陸軍保護下に軍縮幹部會
壽軍勞働組合總罷業決定で
【ジユネーヴ十二日發】去る九日の軍隊發砲に憤慨したジユネーヴの勞働組合は十二日犧牲者の葬儀を機として總罷業決行に決したので同日早朝から軍隊出動警戒に

[…]これがため十二日の軍縮一般部會はスイス陸軍機關銃保護下に開會された

債務國に對して米國が一矢を酬ゆ
ボラー氏の聲明

【ワシントン十二日發】十二月十五日支拂ひ期限の對米戰債延期要求の英佛の通牒は米政界に一大問題を提供した形となり今や世界の視聽は米國の態度に集中されてゐるが上院外交委員長ボラー氏は左の聲明書を發し戰債支拂ひ延期に關聯して左の如く力說した
英國が支拂ひ延期を必要とする政策が今後續くとすれば全世界の文明は亡びるであらう、自尊心強き英國ですら僅か九千五百萬弗を世界の經濟機構を危殆ならしむる事なしに支拂ふを得ずと感ずるに至つたとすれば從來の政策は當然變更さるべきである、もし從來の政策を變更する事なくして支拂ひを延期せば結局棒引と同樣の結果となる
右はボラー氏が列國が軍備を半減せざる以上戰債の棒引はなすべからずとの持論に基き軍備縮小を要求しつゝ一方に戰債支拂ひ延期を要求する債務國に對し一矢を酬ゐるためのである

英佛軍縮案相踵ぎ提出
【ジユネーヴ十二日發】軍縮會議は十五日エリオ佛總理がジユネーヴ着早々佛軍縮案を提案しサイモン英外相も又十三日着、英國案を提唱すべく各方面に活氣を呈さう

赤字補塡に販賣稅制定か
流石の米國も大悩み
【ワシントン十二日發】ドル王國としてその繁榮を誇つた米國も世界不況の大波には敵し得ず政府の財政も巨額の赤字に惱んでゐるが一九三二年から三三年の會計年度の終期たる六月末日まで少くとも八億五千萬弗の赤字を出すものと豫想さるゝに至つたので、これが補塡策として十二月開會の次期議會で製造業者に對する販賣稅を制定するのほかなきに至るは最早確實とみらる

恩給法改正要項
次官會議にて審議
【東京十二日發】政府はかねてより恩給法改正に關し恩給局をして具體案の作成を行はしめてゐたがこの程漸く成案を得たので柴田書記官長は齋藤首相に報告の上十二日の事務次官會議に左の改正要項を提示し一應の說明をなしたが更に十六日の閣議に報告の上具體細目は事務次官會議の審議を經て來議會に提出することゝなつた、改正の曉は從來年々四、五百萬圓づゝ自然增加を示してゐた恩給額が漸減し十ケ年後には自然增加を充たしてもなほ年額五百萬圓程度の減額を來し得る見込である

改正要項
一、恩給年限の延長　普通文官十五年を十六年に、軍人の十一年警官、刑務所員の十二年を一律に十二年とす（現に恩給を受けつゝある者には適用せず）
二、退職時の增俸の弊を除くため文官の場合、退職前一年間の俸給を恩給の基礎標準とす
三、遞增恩給制度の設定（下士官のみならず巡査にも及ぼす）
四、特殊扶助料の增額
五、一時恩給最短年限一年を三年に改む
六、年齡に依る恩給の停止（四十歲未滿は恩給の四分の一を停止す、增加恩給を受くる者及び長期にわたる疾病者はこの限りにあらず）
七、失格失權の範圍を嚴格にす（二年以上の禁錮を受けた者、在職中職務に關する犯罪にて禁錮に處せられた者、受給未亡人が他人と内緣關係を結んだ時はいづれも失格す）
八、多額の所得者には恩給を停止す（所得と恩給扶助料を加へ五千圓を超ゆる金額の範圍につき四分の一を減らす、同上一萬圓を超ゆる際は二分の一を減らす現在の受給者は改正法實施二ケ年後之を適用す）
九、恩給融通の途を開く
一〇、個人の納金制度の改正（月給百圓以上の者は百分の二を納金す、百圓以上の俸給者にして納金制度の適用を受けぬ者は百分の一を納金せしむ、但し下士官を除く）

各國公使南京へ
我須磨書記官近く赴寧
【上海十二日發】英國公使ウイルソン氏南京に來たり羅文幹と印度支那問題に關する交渉を開始してゐるが、來週中には英、米、伊、白各國公使等全部南京に集りジユネーヴと呼應して活躍する筈で我公使館は有吉公使の歸朝中とて先づ須磨書記官を派しこれと折衝連絡を取らしめ情勢を有利に導く樣努力する筈で須磨書記官は兩三日中に南京に赴く事となつた

張景惠氏一行の歡迎晩餐會
張景惠氏一行の歡迎晩餐會は日滿中央協會主催のもとに去る八日午後五時より丸の内東京會館に於て盛大に舉行された（寫眞は向つて右より張景惠氏、張海鵬氏、鳩山文相）

武藤軍司令官弔電を發す
令息于靜遠氏に宛て
監察院長于沖漢氏は兼て大連醫院に入院加療中の處遂にその甲斐なく十二日午後一時一分逝去したとの報に接したのでまだ正式に喪を發せざるも武藤軍司令官はいたくこれを悼み令息于靜遠氏あて直に左の如き弔電を發した
御尊父逝去の報に接し痛惜に堪へず謹んで哀悼の意を表す
なほ小磯參謀長は軍司令官代理として直に執政府及び監察院に赴き弔辭を述べた【新京電話】

國家多事の秋
―人材を失ふは惜しい―
◇…鄭交通部總長談
于監察院長の訃報に接した國務總理鄭孝胥氏は驚愕に顏青褪めた左の如く語つた
建國匆々の際滿洲國の大黑柱として重責を双肩に擔ひ殊に事變後は自ら老軀を提げて自治指導部長の職につき常に三千萬民衆の先頭に立つて東奔西走國事に盡瘁した功績は實に偉大なるものである、國政を整へ遂に今日の基礎を築き上げ盤石の安きに置きたる功績は永久に三千萬民衆の腦裡より去り得ざるところである、しかも監察院長の重職にあり將來大いに氏の手腕に期待してゐたのであるが藥石効なく遂に逝去の報に接し哀惜の情措く能はざるものがある、溥儀執政に於かれても痛く氏の逝去を惜しまれ最善の方法を執れとの事で政府では十三日臨時閣議を召集し大功臣として最善の方法を講じ深甚の弔意を表する事になつてゐる
なほ于沖漢氏の葬儀は十三日の閣議に於て國葬か否かを決定する筈【新京電話】

溥儀執政より哀詞
「最善の方法を執れ」とあつた―
鄭國務總理は語る
于監察院長逝去の報に接し滿洲國政府鄭國務總理以下政府要人は愁色に包まれてゐる、十二日午後鄭國務總理は公館にあつて突如この報に接し直に弔電をなしたが各部總長もそれぞれ弔電を發し善後策につき協議してゐる、交通部總長鄭垂氏は哀悼の意を表しつゝ語る
ばかりのところであるが本日滿洲國が氏を失つたことは非常なる損失である、建國匆々の秋幾多重要任務を氏の才氣と識見手腕によつて解決して貰はねばならぬ秋斯る偉材を奪はれた事は誠に殘念である、未だ年齡からいつてもウンと働ける人であつたのに人材を要する國家にとつて悲しみに堪へない【新京電話】

弔問客ご弔電
于沖漢氏の喪は未だ發せられてゐないが滿洲國の意嚮、于家の都合等を考慮して兩三日中に發せられるが于氏の訃を聞きつけ早くも左の諸氏をはじめ多數の弔問客が星ケ浦の于邸を弔問し、なほ滿洲國各總長はじめ各方面から弔電が殺到してゐる
武藤關東軍司令官代理河本大連兵站支部長、山崎理事（滿鐵正副總裁代理、各理事代表）入江滿鐵重務、飯田博士

何は措いても增兵が必要
大藏公望男來連談
東以來延人員約百八十名の人から話を聞いたが幸ひ舊知の人が多く双方遠慮のない意見を交換することが出來たのは何よりだつた、滿洲も段々良くなつてゐるがこゝに武藤小磯の好バツテリーを控へてゐることは何よりだ、現在日本の何處を探したつてこのバツテリーほど立派なバツテリーはどこにもない、武藤小磯兩氏で滿洲が良くならなければ誰が來たつて駄目だ、だからこの際

日本の
官民は一致協力極力この兩氏の仕事を助けることが何よりだ、滿洲について一番緊急なことは何かと聞かれ、ば私は即座に治安の維持と投資だと答へたい、即ち先づ增兵が必要なのだ、斷然增兵を斷行して治安を維持し更に日本の資本をドシドシ持つて來ることを考へるのだ、今の滿洲國に三千萬や五千萬の金を持つて來ただけで滿足してゐては駄目だ、勿論治安の不安定な今日内地金融資本家がおいそれと金を出すとは思はぬが、治安が維持された場合ドシドシと金を持つて來さすやうに政府も考ふるべきで、私も及ばずながらこの增兵斷行を

滿洲國
への投資について極力盡力する覺悟である、日滿統制經濟は、今の内地資本家の考へでは出來る筈がない、彼等は統制經濟を考へるのではなく如何にして滿洲國から利益を貪り取るかを考へてゐるのだ、また日本國内にだけの統制經濟も出來ない先に、これが出來る筈もない、内地の一般民衆が要望する日滿統制經濟とは產業合理化により消費階級に更に廉價な生產品を供給されることにあるのだが現狀は徒らに販賣統制のみを行つて生產品の釣上を策し資本家だけが利益を占めやうとするものである以上民衆が承知する筈はない、また一般企業家の金融資本家への

非難も
相當に高く金融資本家横暴の聲は各方面にあり、これを上手に緩和しない以上大變なことになる、内地の輿論は既成政黨を打破すべしとしてゐるが依然議會政治そのものは支持してゐるやうだ、だから現内閣も一般的に閣員の健康に故障を來さぬ以上無事今期議會を切抜けるものと觀測されてゐる、約一週間滯在東京に歸る【寫眞は大藏男】

大連各滿鐵理事松本秘書役はじめ滿鐵市中關係者多數の出迎へがあつた、血色の好い男は金州まで出迎への記者に語る

私でも
内地では滿洲通と見られてゐるがこの名にそむかないため滿洲のあらゆる事情を知りたいと思つて來たので話すことは何もない、聞き役だ、安東を振出しに約一ケ月間滿洲各地視察中であつた貴族院議員前滿鐵理事大藏公望男は普蘭店まで出迎への小須田商工課長等と共に十二日夜着「鳩」で一年振に來連したが驛頭には村上、山崎、竹中、

米穀統制
經費六億圓
【東京十一日發】米穀統制顧問會議は十一日の審議で鮮米の移入と外米輸入を政府の強力管下の下に置き、この上に内地米價を固定せんとする米穀統制案を得たが、同統制案實施に當つては大體政府は一年間に内地米、鮮米外米を通じ總額二千五、六百萬石の米穀買上げが必要で、これに要する經費は、六億三、四千萬圓と推算され後藤農相は藏相に統制案內容を報告說明し、財政的諒解を求むる筈だが、藏相が諒解を與へれば二十二、三日頃總會をなする米穀統制調査會に政府案とし提出して諒解を得ざる場合は參考案として提出の筈である

奉天の保稅倉庫問題解決
多年の懸案であつた保稅倉庫問題に關し庵谷奉天商議會頭、徐奉天實業廳長及び升巴總務課長の三氏は新京に行き財政部と折衝した結果、財政部でも贊成し至急實現せしむることゝなり庵谷會頭は十二日夜歸奉した【奉天電話】

人事
▲大里甚三郎氏（滿鐵呼海鐵路派遣員）十三日朝來連
▲山田純三郎氏（江南正報社長）十三日入港奉天丸にて來連

三十年後に完成のグレート奉天

市街を園繞して防砂の森林地帯　交通機關としては自動車を驅驅

人口百五十萬を抱擁

商工業都市

[illegible]

この道路

[illegible]

センター

[illegible]

……城東の地域が指定されてをり、商業地帯は現在の城內商業區、附屬地商業區が、その中心となつてゐる、また歡樂地區は商工業地區としてもまた住宅地區としても餘り發展性のない場所が選ばれ、奉天市街の南方渾河に面した地域がグレート奉天の

大歡樂境

と指定されてゐる、右は百五十萬の人口を抱擁する三十年後の奉天を見透して立案されたグレート奉天建設プランの外貌であるが、この實現に當つては現狀の諸設備を基礎にしてその自然的發展を助成するとゝもにこのプランによつてこれをリードし統制的な大市街を建設しようといふもので、これに要する諸經費は增税と大市街出現によつて受ける利益の增加步合を徴してこれに充當することになつてゐる【奉天電話】

滿鐵重役會議

重要案件來週持越し

[illegible]……より鐵道關係の新定員制につき說明し、更に根本的問題について討論したが容易に決せず、十二日で社議決定を見るべしとの豫想を裏切つて來週に持ち越されるに至つた、なほ鐵道問題の後において富永製鐵所次長を加へて鞍山の鐵滓セメント工場案を審議したがこれまた議論百出して決定を見るに至らず、七時漸く散會した、從つて當日の日程であつた八年度豫算案の最終的審議および決定も見ず重要案件は一括來週廻しとなつた。

癒えて再び滿洲の地を踏む

白衣の勇士きのふ凱旋

白衣の勇士、川原特務曹長以下五十五名は北滿各地における掃匪に或ひは東邊道各地の討伐に從軍し或ひは傷つき又は病を得た身體をいづれも無念氣に鬼塚二等軍醫に引率されて廣島衛戍病院に向け御用船照國丸で十三日午後四時出發した、折柄の日曜とて各方面の團體學生並びに市民ら多數の見送りがあつたが幾本となく船と陸とつなぐテープの綾も淋しく白衣の勇士等は懷しい故國に凱旋した、それに先だち小川市長は市民を代表してこれ等勇士に慰問と感謝にみちた送辭を贈り、これに對し川原特務曹長は傷病兵一同に代つて再び全快のうへ滿洲の地を踏み邦家のために盡すと元氣な言葉を殘して解纜した【寫眞岸壁を離れゆく照國丸】

アメリカの景氣はよくない

三土鐵相の財界觀

米國の經濟界が如何になるかについては我が國の經濟界を始め世界の經濟界に至大の關係あるため非常に注目されてゐるが、三土鐵相は米國の財界に關し米國は當分景氣が恢復しないとの見解を持つて居るが、米國の財界について左の如く語つた

米 國は非常に景氣が恢復して來た樣にいふものがあるが米國の景氣は決して恢復して來て居ない。しかるに米國は去る六月が物價下落の底として七月から燃料、食糧品、棉花、小麥などの價格が騰貴し、これに刺戟されて株式も騰貴したので、景氣恢復に向つた如く思はれたが、この物價騰貴は農産の不作から來たもので決して景氣恢復のために騰貴したものでなく、不自然の物價騰貴であるから、他の重工業關係の物價は少しも騰貴しなかつた［illegible］それにこの騰貴した物價も最近に至つて下落してゐる有樣であり諸會社などの利益狀態を見ると米國でも有力な會社二百五十社について調査したのを見ると昨年一年間に純益四千二百萬ドルしかあげてゐない事情にあり操業短縮の如きは日本は二割弱の操業短縮であるが、米國の如きは八割強の操業短縮で好景氣時代の二割弱が操業してゐるといふ有樣であるため失業者は八百萬人と稱されてゐる

失 業者といふものは調査したより多いのが通例であるから、恐らく一千萬人の失業者はあるであらう。斯樣な狀態であるため米國の税收の如きは非常に惡化し昨年の歳入缺陥は二十八億八千五百萬ドル、現在の爲替相場によつてこれを圓價（日本の圓）に換算すれば百二十億圓といふ巨額のものであつた。この爲めに米國政府は昨年の税の實收二十一億二千萬ドルの五割強十一億一千萬ドルの增税をしたのであるが、この增税は益々産業界を壓迫し事業を萎縮せしむるに至つた、卽ち、この增税後の税の實收を見るに七、八、九の三ケ月四半年分の税收の實績は昨年增税前には六億何千萬ドルかあつたが、五割の增税した今年は四億何千萬ドルで一億七千萬ドルの減收となつてゐるのである、斯樣に增税といふものは景氣の恢復を阻止するものであるから、日本の如きも一部に增税論があるけれども、高橋藏相は反對して居り、私も此の增税反對には藏相と同意見である。斯樣なわけで米國の景氣は當分恢復しないと見なければならない

元 來米國の現在の經濟政策が惡いと思ふ。米國は債權國であるから貿易以外の受取勘定が多いのに拘らず、輸出超過となつて居るから金がだぶつき經濟界は恢復し得ないのであるから、どしどし輸入を獎勵して、だぶつく金を流出せしむると同時に海外に投資するといふ方法をとらなければ景氣の恢復は難しいのではないかと思ふ、米國の景氣が恢復して來るから日本の景氣も恢復するだらうとの觀測は早計で［illegible］【東京特信】

駐連蘇聯通商代表渡滿

【門司特電十二日發】新任大連駐在ソウエート通商代表部總支配人アフアナシ・ロクチン氏（[illegible]）は夫人タチアナロクチン氏（[illegible]）同伴、十二日出帆のばいかる丸で赴任した、氏は以前京城通商部支部人で最近二年四ケ月大阪通商部總支配人として勤務、六ケ月の賜暇歸國中今回日本通の故をもつて大連に轉任されたもので氏の赴任後現在の大連總支配人ニコリスキイ氏は副支配人となるものであるが、ロクチン氏の語るところによればソウエートの外交的滿洲國承認の決定はなほ時日を要するも、ソウエートは近く新京に通商代表部を新設することに決定してをり事實的承認の經濟的行爲に出で、日蘇滿通商關係を好望ならしむる由である

滿洲國に噸税輕減方を請願

大連海運業者から

滿洲國現行徴税制度は支那の制度をそのまゝ踏襲し來れるものにして支那並に日本のそれに比し著しく高率なので、これが合理的改正の聲が大連當業者間に叫ばれてゐることは既報の如くであるが、大連海運業聯合會ではこのほど右につき川村會長名で滿洲國交通部總長丁鑑修氏、財政部總長熙洽氏、大連税關長福本順三郎氏あて左の如き請願書を提出すると共に大連商工會議所會頭、關東軍參謀長、關東廳海務局長、滿鐵經濟調査會委員長等にも援助方を依頼した

請願書

貴國の噸税は中華民國並に日本の噸税に比し著しく高率にして海運業者の苦痛とする所に有之候につき左記理由御參酌の上税率輕減なさる、樣御改正被成下度及請願候也

理由

貴國に於ては本年九月二十五日より對中華民國船舶課税方法を改正し噸税課徴の制度は中華民國現行制度を其儘施行し登簿噸數一噸に付海關兩〇・四の貴國全港共通四ケ月間有効とせられ居候之を中華民國及び日本の現制度に比較するときは税率に於て中華民國とは同額には候へ共利用港數等より考察すれば實算上甚だしく高率の結果と相成申候卽ち中華民國に於ける港灣は開港場のみにても四十三箇所の多數にして船舶航行の範圍甚だ廣く、從つて噸税證書利用の機會も多大に有之、又日本に於ては一港一回金七錢之が三回分を前納すれば一ケ月間有効となる制度にして、而も基本率金七錢の中には航路標識改善のための增税金二錢を含み居り候處之に反し貴國は港灣の數少なく從つて共利用の機會狹小なるのみならず冬期各港共結氷するを以て結氷期直前納付したるのみにて無効となる場合尠からざるべきに付之等の諸點より觀察するときは貴國行噸税は著しく高率となる次第に御座候、尚當業者の實情より觀れば山東、直隷、滿洲等の航行を營業とするものは貴國税制のため往前の倍額の噸税負擔を餘儀なくせられ其結果貨物船客の多寡に依りては寄港を省略すること亦少なからざるべく延いては貴國海運の發展をも阻害すべしと被存申候右の事情に有之候に付ては噸税徴收の方法は日本現行制度に倣ひ、其率は之を若干低下し卽ち一港一回登簿噸數一噸に付金五錢以下とし之が三倍の税金を前納すれば一ケ年間有効とする、ここに御改正せられ度希望に堪へず此段奉懇願候也

八相

五十行以内　中傷はさらす　投書歡迎

救世軍の國旗不掲揚問題

救世軍　穗日　民吉

◇外股西廣場の救世軍は祭日に國旗を掲揚せず、また凱旋勇士の歡送迎にも無關心な態度をとつてゐるとの噂が一部に流布されましたが、右は事實と全く相違してゐます、私個人として申上げますが、こんな噂は外のことゝ違ひ無關心に過ごされぬので一應眞相を明にしたいと存じます。

◇第一に西廣場救世軍でも祭日には三階屋上のポールに必ず國旗を掲揚して祝意を表してゐますが掲揚を失念するやうなことすら未だ曾てありません、然し西廣場は比較的に狹いところに救世軍の會館は高く、而もポールは屋上の中心に一本立つてゐる關係から割合に目につきにくいやうです、先日も掲揚してゐるのに御注意をうけたやうなことがありました、そんな關係から國旗を掲げぬといふ噂が傳はつたのではないでせうか。

◇次は凱旋勇士の歡送迎ですが、經費の關係などで救世軍の軍旗は持參致さないことが多う御座います、然し幹部や信者は極力埠頭や驛頭に出て歡送迎致して居ります、東京本部やその他各方面の支部からも再三、代表者が各地の戰線に參りまして皇軍の御辛勞を感謝致しました、私共におきましても大連通過の勇士方に捧げる感謝の念は人後におちぬつもりであります、從つて歡送迎する數も私共信者の數から申せば決して少くなからうと存じます。

滿洲建國公債に歐米の投資歡迎

在京各國大使館に傳達依頼

【東京十二日發】滿洲國建國公債は近く東京で賣出される事となつたが、十二日鮑駐日代表は新京政府の訓令に依り同公債に對し歐米各國の投資を歡迎する旨在東京の英米佛伊各大使館に對し各本國政府に傳達を依頼した

舊官營事業調査

滿洲國政策

舊學良軍閥時代は特産買占から質屋に至るまで凡そ有利な事業は殆ど張家が直接若くは官銀號等をして經營せしめてゐたが、滿洲國政府はこれ等の舊官營事業の整理委員會を組織して調査整理を行ふことになり今回各省公署に對し次の事項に就いて舊官營事業を調査報告方を命じた【奉天電話】

一、事業の名稱及び所在地
一、創立事期
一、營業の種類
一、組織の內容
一、出資の方法及び出資金額の分類
一、財産目錄及び評定價格
一、損益處理の辦法
一、最近の經營狀況及び營業成績
一、營業上に關する希望
一、其他の參考事項

米穀需給推算

二百萬石過剩

【東京十二日發】十一日農林省發表內地在米高及第二回收穫豫想高を基礎とし本年十一月から來年十月に至る米穀年度需給推算を行ふと（單位千石）

供給

項目	數量
豫想收穫高	六〇、一八〇
在米高	八、九〇七
鮮米移入	七、〇〇〇
臺灣米移入	二、六〇〇
外米輸入見込	一、〇〇〇
計	七九、六八七

需要

項目	數量
消費見込	七一、七一〇

（但し一人當り消費見込みを一石七升五合とし八年四月末現在人口六六七〇萬七千人と推定す）

項目	數量
輸移出見込	六〇〇
計	七二、三一〇
差引持越高	七三、三七七

卽ち端境期理想持越高五百萬石なるを以て尚二百餘萬石供給過剩となる

滿博協贊會組織方を依頼

大連市主催滿洲大博覽會では商工會議所が中心となり全市諸團體を網羅した博覽會協贊會を組織すべく十二日商工會議所に正式書面を以て依頼した

十月中の對外貿易

【東京十二日發】大藏省發表＝朝鮮、臺灣、南洋を含む全國の十月中に於ける對外貿易は（單位千圓）

出超　四九、七四六

で前年より三千三百十七萬一千圓の出超增を示した、一月以降の累計は四億五千九百八十二萬二千圓で入超累計は一億四百四十七萬九千圓に達してゐる

國際電話會社發起人會

【東京十二日發】國際電話會社は十二日午前工業クラブに發起人會を開催したが株式募集要項左の如く決定した

一、資本金總額一千萬圓
一、一株五十圓
一、募集株數五萬株

同社は滿洲、支那、香港、ジャワ、歐州、米國との國際通話、臺灣、關東州との對植民地通話、對外放送の中繼を目的とするものである

大谷光瑞氏旅順に永住

その挨拶招宴

大谷光瑞氏は今回旅順に永住することになり旅順に地をトして家屋の新築にも近く着手することになつたので、その挨拶のため十三日正午[illegible]閣に小川大連市長、高柳中將、西脇（林總裁代理）杉本（八田副總裁代理）大連、滿日兩新聞社長その他親交ある當地知名士五十數氏を招待し午餐を共にしたが席上大谷氏より

いろ〳〵の事情から今回當地に永住する事に決めたので今後何分よろしく

との挨拶あり、これに對し小川大連市長より

大谷氏が當地に永住さるゝといふことは旅大市民の光榮とする處で非常に喜ばしい

との謝辭があつた

滿洲國訪日兒童團赴日豫定

滿洲國の訪日兒童團は十一月二十日迄に東京に到着する豫定であるが、奉天よりは章教育廳長が小中學校より選拔した代表的優良兒六名を引率して赴日する筈である【奉天電話】

關東廳辭令（十二日）

拓務事務官兼關東廳事務官　西山左內
任關東廳財務局長敍高等官二等　從四位勳三等

關東廳技師兼水産試驗場技師　姉谷定助
關東廳水産試驗場技師兼關東廳技師を命す

關東廳水産試驗場技師　姉谷定助
六級俸下賜補關東廳水産試驗場長

關東廳技師　姉谷定助
內務局商工課勤務を命す

人事

▲納富義雄氏（帝國製麻會社技師）十二日夜來連遼東ホテル投宿
▲若西鐵次氏（日本毛織會社員）同
▲葉山作太郎氏（鐵道工業會社員）同上
▲植木仁三郎氏（奉天實業家）同上
▲大藏公望男（貴族院議員）十二日夜七時五十分着『鳩』にて來連大連ヤマトホテル投宿
▲櫻內辰郎氏（大連五品理事長）同上歸連
▲太田久作氏（滿鐵々道部車務課長）同上

大觀小觀

張殿九部下の叛兵、チチハルを奪はんとしたが皇軍の爲に一掃され虎爾虎拉附近に死體五百を遺棄して潰走した▲蘇炳文とどれだけの連繫あるやは疑問で、蘇に對する我が小松原大佐以下交渉員一行四名は十一日チチハル發ダウリヤに向つた、早く邦人救出の報を得たきもの▲滿洲國、ルーズヴエルト氏に大統領當選の祝電を發した、また謝外交總長の名で近く對米聲明を發表すると、どんな聲明か知らないがズン〳〵積極的に出かけて行くのはよい▲日本失業者、七月一日現在五十一萬九百一名、空前の新記錄だが願はくば絶後の新記錄であつてほしい▲英佛兩國、對米戰債モラトリアムを來年六月まで延期してくれとの要求、米國はイヤとも云ひ得まい▲賠償問題が變更された、戰債問題は其儘といふ現在の有樣では、何事もきまりがつかぬ、何とか早くきまりをつけねばなるまい▲キウバ島カマグウイ州の大旋風、死者一千名、負傷者七百名、人口三千五百の全島町を吹き飛ばし、全島在庫品の約六割を潰滅に歸せしめた、實にスバラシい大旋風だ▲うすりい丸撃築監督官の亂暴は恐れ入つた、衆人環視の中だから助かつたが、人目のない所だつたらあぶない事だ▲西田天香師、大和法隆寺から不滅の燈明を、聖德太子堂に持つて來た▲平和の燈明、永へに此樂土を照せ▲滿洲國創立の長老于冲漢君永眠

新京時間を全滿洲標準時に

滿蘇間も圓滿に纏る

【ハルビン特電十二日發】滿洲國の標準時間設定に伴ひ十五日朝八時からハルビン時間を廢し二十六分遅らせて新京時間に一致させる事となつた、東支はウスリ、ザバイカル鐵道の連絡上從來のウラジオ時間を固執し時間改正に反對してゐたが日、蘇領事館、特務機關等が斡旋し蘇、滿當局の間に交渉を重ねた結果圓滿解決し準備の都合上約一月遅れて新京時間を採用するに決しダイヤグラムの訂正に着手したから從來の南滿、東支の時間の喰ひ違ひは一掃され旅行者には非常に便利になる、なほ十五日から五日間ハルビン市中では新時間による正午三十秒間東支組立工場始め各工場、汽笛を鳴らし北滿電氣および電政局は夜八時から三十秒間瞬間に消燈し市民に新時間を知らせると

天皇陛下 御講評式場に臨御遊ばさる

【大阪十三日發】天皇陛下には御風氣未だ御快癒なきを以て十三日の野外御統監御取り止め、御軍裝にて大本營內御統監室に出御戰地よりの戰況をきこし召され午後一時五分御出門、野外自動車御鹵簿にて萬民奉拜裡に南海鐵道難波驛にならせられ、岡田社長御先導宮廷列車にめされ同午後一時廿三分發御堺東驛に同一時四十分御着、自動車御鹵簿にて御講評所堺中學に御臨幸、陪觀在鄕將官に列立賜謁、閑院參謀總長宮殿下より御講評奏上、同二時二十分幕僚長宮殿下以下幕僚を從へさせられ御講評式場に臨御遊ばされ南、本庄兩司令官以下關係諸官を召され幕僚長宮殿下より聖旨を奉じ廿分に亘り御講評、次いで優渥なる勅語を賜ひ諸員最敬禮裡に御座所に御小憩、同三時十五分御發、同五十二分大本營に還御遊ばされた

國際無線電話器會社創立

【東京十三日發】豫て遞信省の慫慂により會社創立の準備を進めつゝあつた國際無線電話器會社(資本金一千萬圓)の設立については總株數二十萬株中十萬株を公募に附する豫定の處殘餘縁故募集十萬に對し約卅五萬株申込まれたので十二日日本工業クラブに創立委員會を開き協議の結果十五萬株を發起人贊成人にて受持ち殘り五萬株を左の要項で公募する事となつた

資本總額　一千萬圓
一株金額五十圓
募集株五萬株
申込證據金一株につき二圓五十錢(第一回拂込みに充つ)
第一回拂込期日は十二月八日限
申込み期間十七日より十九日迄

省軍奮鬪甲斐なく 滿洲軍優勝す
大將以下三名を殘し
きのふの柔道試合

全鐵道省對全滿洲の對抗柔道試合は十三日午後一時から彌生高女體育場內假道場で擧行されたが觀衆は戰前すでに場內を埋め會場を締切るほどの盛況であつた、定刻先づ會長八田滿鐵副總裁起つて開會の辭を述べ、鯨岡六段、山根五段兩氏の審判で直に試合に移つたが滿洲軍終始優勢を持し殊に先鋒渡邊初段、大畑二段、星四段等の活躍目ざましく大將はじめ三名を殘して滿洲軍の大勝となつた、かくして戰終了後八田會長閉會の辭を述べて兩軍の健鬪を稱へ、午後四時盛會裡に閉會した、戰績左の如し

鐵道省　全滿洲
初段宇津木(脊肩)初段渡邊
二段鍋村(脊肩)同
同　宮城(橫四方固)同
(釣込腰)同　前田
前田寢業を嫌つてよくこれを逃げ遂に釣込腰に成功して勝つ
同　丸山(引分)同
三段梅本(引分)二段田中
共に放れ業をかけ合つて堂々と戰ひ終始觀衆の手に汗を握らせた
同　佐藤(引分)同　東
同　工藤(引分)同　井上
工藤業をさつたが遂に一本とならず
同　堀日(引分)同　古野
同　永井(左拂腰)同　大畑
小兵永井良く攻めたが四分大畑の拂腰に遂に惜敗す
同　內馬(卷込)同
大畑元氣に依然拂込に攻め遂に拂込から卷込に移つて一本を取る
同　千葉(引分)同
同　井上(左內股)三段川上
味方の不振に井上奮起內股を連發して遂に一本を極める
同　(引分)同　成松
成松大きく右外刈で井上を倒したが觀衆の中に入つて惜くも一本とならず
同　坪井(內股)同　堀江
立上るや堀江直ちに攻勢に攻めて見事內股で一本をさる
同　廣瀨(送襟絞)同　小原
同　(引分)同　門脇
同　土岐(小外刈)同
土岐內刈外刈さ連發して見事小外刈で一本を取る
同　(引分)同　花田
花田寢業一點張りに出て引分け
同　藥科(橫四方固)四段林
立ち上るや林長身を利して直ちに寢業に移り一本
四段伊集院(橫四方固)同
林依然寢業に攻め兩三度押込を透したが遂に後帶をさつて橫四方に固め一本をさる
同　島本(引分)同
小兵島本良く戰ひ林得意の寢業も效かす時間間際島本の背肩惜しくも外れる
五段池田(內股)同
池田攻勢を持し大內刈で[illegible]つた後遂に內股を決める
同　(引分)同　三間
三間守勢、時間間近池田大外返しに業をさつたが一本さならず
同　橋本(引分)同佐々木
共に立業であつたが機を見ろうちに引分
副將同高橋(橫捨身)同　岡部
高橋强引の橫捨身見事に一本
同　(內股)同　星
星强引に引つ張り込んで一本
大將同平松(引分)同
共に相手の得意をきらつて襟の取り合さなり星一時相手の腰に手をかけ押倒して送襟絞に攻めたが決まらず、遂に引分
不戰滿洲軍、參將五段吉原、副將五段佐々木、大將六段小谷

龍攘虎搏 ◇ 十三日の柔道試合

決死の綱取りボート 波浪に呑まる
乘組士官行方不明
遭難千山丸の續報

臺灣基隆東五浬娘仔寮港內において暗礁にのしあげた大汽所有ディーゼル貨物船千山丸に對してはその後續々として無電をもつて經過の報告並びに善後處置に對する指令を大汽本社より與へてゐるが、同船の坐礁と共に更に憂ふべき不祥事が十二日正午頃橫山船長より本社宛入報あつた、卽ち遭難と共に港內の浮標にロープを繫ぐべく決死的な努力でボートを下し作業中該綱取りボートが風浪さかまく海中に顚覆し乘組の一等運轉士家田和次郎氏、二等運轉士岡舜生氏司厨長佐藤初男氏、水夫沈錫澤(二〇)の四名が行方不明となつたことで、この悲報が一たび傳はるや大汽社內は俄然憂色に包まれ、船體もさることながら行方不明乘組員の安否を氣遣ふ家族親戚がつめかけ物々しい情景を呈してゐる、本社としては直にあらかじめ家族に通知すべく橫田、水地兩氏は市內聖德街四丁目百六十三番地家田一運宅、市內山縣通百六十四の七佐藤司厨長宅を訪れ社として取敢ず見舞ふところあつた(寫眞は暗礁にのし上げた千山丸)

陸地間近の遭難

坐礁した千山丸船體に對して十二日午後の入報によるとその後船體傾斜なきも右舷よりの風浪のため左舷船底岩石に衝突し機關室に入水同時にメーンインゼクションバルブボックスに浸水せるも目下二毫のポンプで水揚げ作業中である而して次第に天候變化甚だしきに至つたが船體に異狀ないと、因に同個所は陸地よりすぐ四五十間のところで海水も淺く十四五尺でもはや顚覆の恐れはあるまいとのことであつた

萬一を心配してる 高木常務談

千山丸遭難に就いて大汽高木常務は驚きつゝ語る
千山丸遭難、ボート顚覆と次ぎくに來る報告を見ては全く心痛の限りである、萬一人命に關する事でもあれば衷心より何さも申譯ない次第である

大汽本社より

さきに現場に急行した帝サル早靈丸は途中より引返し十二日午前十一時東サルの那須丸が現場に急航した旨本社に入電あつた、尙本社よりは十三日午前九時發列車で朝鮮經由須藤監督が臺灣に向ふ事になつた

遭難者の略歷

千山丸乘組員中ボート顚覆によつて遭難した氏名、略歷は次の通りである
▲一運家田和次郎氏 三十五歲愛知縣知多郡生れ鳥羽商船學校を卒業し去る五月十八日千山丸に乘組んだもの自宅は市內聖德街四丁目百六十三番地、松子夫人との間に一子ある▲二運岡舜生氏は二十八歲、原籍鹿兒島縣大島郡、鹿兒島水產商船學校卒業、昭和五年十月九日より乘船してゐる▲司厨長佐藤初男氏、自宅は鄕里にあり本船內に宿泊し當年三十三歲、昭和四年六月十六日乘船▲それに支那人水夫沈錫澤(三〇)

留守宅は嘆く
淚ながらに 家田運轉士の妻女の話

家田和次郎氏の留守宅市內聖德街四丁目百六十三番地に夫人松子(二九)さんを訪れゝば氏の安否を案じて目を泣き腫らした夫人は只一人の大正小學校三年生長男和多瑠(一〇)さんを傍らに附近の人々の懇ろな見舞を受けつゝ語る
何時もなら一、二日位居るのですが今度は先月十七日朝入港して午後三時に出帆しました、船乘りのことですからいつどういふことにならうかも知れないとは豫て覺悟はして居ましたが餘り突然で驚いて了ひました
と十二日朝奇しくも配達された基隆發家田氏の書翰を懷中にして悲しみを押へて居た【寫眞は家田氏】

司厨長留守宅

行方不明を傳へられる千山丸司厨長佐藤初男氏の自宅大連市山縣通り百六十四番地を訪へば憂ひに沈む夫人とめえさん(二七)を圍んで附近の人々が集まり慰めてゐるが夫人とめえさんは語る
會社の方からは未だ詳しいことは分らぬので分り次第知らせるとのことですがどうか無事にゐてくれゝばよいと思ひます、家族は夫婦と弟(夫人の)春雄の三人暮らしです、最近は先月十七日に歸り十八日に出帆しましたが過日上海からの手紙で臺灣へ廻りドックに入つて十九日には歸るさいつて來てゐますので樂しみに待つてゐたところです、大丈夫さは思ひますが奧町のトランプ占ひがよく當るとか一度見て貰ひに人を走らせました

レスリング 講演と實演の夕
一昨夜大盛況裡に終了

本社主催の小谷澄之吉田四一兩氏のレスリングの講演と實演の夕は十二日午後七時より本社講堂において開催、新興スポーツたるレスリングの滿洲最初の實演と講演とて定刻前一時間の六時早や聽衆つめかけ午後六時三十分までに場內に溢れる、午後七時佐賀本社營業局長拍手裡に登壇

□　□

本社が常にスポーツに留意し各種運動競技會及び講演會を開催しつゝあつたがたまく吉田小谷兩オリムピック代表選手の歸連されるに會ひ內地ですらいまだかつて催されないレスリングの講演と實演の夕を催し得たことを喜ぶ何卒御靜聽あらんことをと降壇

□　□

つゞいて吉田四一氏は萬雷の如き拍手に迎へられて登壇、オリムピック大會出場の感想と題し先づオリムピック大會出場の歷史を詳述し更に莊嚴なる入場式の實況を報告し當時の莊嚴さを追憶し、南部西吉岡竹中の諸選手の活躍振り更に中西濱保兩孃の涙ぐましい健鬪振りを傳へ最後に今回のオリムピック大會の日本代表選手の活躍戰績が在米日系國民に好結果を與へたかを述べ約一時間に亘るその熱辯振りに聽衆感激の絕頂に達す

□　□

續いて小谷澄之氏は「レスリングに就いて」と題しレスリングの練習方法から說き日本選手の今回の活躍振に移り更に來るべき第十一回オリムピック大會のレスリングに今より備へるならば制霸し得ることを斷言すと力強き語を殘し

□　□

最後に兩氏は今回のオリムピック大會出場當時のユニフオーム姿で登壇し各種フオームの說明、後約三分間猛烈な試合をなす、立錐の餘地なき聽衆全くその物凄い試合振りにたゞ手に汗を握るのみで午後九時滿洲最初の試みたる講演と實演の夕を終へた

我が代表一行に露國側好意
小松原大佐等ダ市安着

小松原大佐の一行は昨十一日無事ダウリヤに着いた、その際ソザエイトロシヤからは同地警備司令官その他航空隊員多數出迎へ歡迎の意を表したなほ着陸場の設備、燃料の補給機械の手入れその他警備並びに宿營等に到るまで便宜を與へる等多大の好意を示した【新京電話】

惡辣な僞憲兵 富豪を脅迫
滿洲人通譯と共謀して

熊本縣生れ奉天南市場居住鶴子牛次(二七)及び山東省生れ奉天商埠地大西邊門外居住通譯陳友仁(三二)の兩名は大西邊門外居住陳和瑞が多額の資產を有するものと思ひ約五千圓を詐取せんと計畫し一滿洲人をして陳和瑞宅にモーゼル拳銃に實彈十發を裝塡し紙に封入したまゝ投入せしめ去月二十日午後一時共犯者陳友仁を利用し共同して被害者宅に來り銃器彈藥密賣並に匪賊に通報した容疑者なりとて憲兵隊のものなりと詐稱し陳友仁に通譯せしめ家宅捜査を行ひ該實彈を發見し是が解決を陳友仁に依賴し間接的に財物を入手せんとした、陳と鶴子は共謀上自ら瀋陽警察廳通譯官及び憲兵隊

密偵 なることを被害者たる陳和瑞に暗示して腰に提げたる小形拳銃を示して恐怖せしめ前記密輸實彈發見を利用して被害者を自宅に連行し事件の圓滿解決費用と稱し金百圓を强要し、內五十圓を前後二回にわたり交附せしめて着服し、なほ不足額を追及收手せんとしたもので去る五日商埠地憲兵分遣隊に

逮捕 された、取調べの上一件書類とゝもに身柄は十二日總領事館警察に送致されたが鶴子は去る八月十六日總領事館警察において阿片に關する罪で懲役八ケ月三ケ年の執行猶豫中のものである【奉天電話】

中村松田兩枝隊 匪賊を追擊
旅長史濯嵦を斃す

中東支線双城堡附近の鐵道を破壞した賊を全滅すべく中村、松田兩枝隊が共力して敵匪の集中地に對して追擊中であるが兩枝隊の狀況を聞くに中村枝隊は十日午前一時出發乘馬討伐隊を以て拂曉八家子を襲擊し之を占領した、午前八時北方より進軍する約二百の匪賊を擊破した、敵は死體三十を遺棄して西敗した、次いで騎兵の主力は午前九時[illegible]において三百の匪賊を攻擊し之れを占領した、この戰鬪に敵は死體百五十を放棄遁走したが、死體の中に旅長史濯嵦を發見した、中村枝隊の損害は兵一名輕傷、また松田枝隊は十日双城堡子を出發し午前八時五十分騎兵部隊にて拉林鎭を占領し逃げる敵匪の跡を追つて小孤榆で首五十の匪に遭ひつき之を擊破した後、鄭家子に向ひ騎兵五百を擊退せしめた【新京電話】

市社會課主催の興味ある展覽會
十三日より十六日まで 市社會館で開催

大連市役所社會課では臺所經濟合理化をはかるため恒例によつて市設小賣市場對市內商店、滿鐵消費組合、關東廳購買組合、遞信局購買組合など取扱ひ主要食料品の價格、品質、斤量その他サービス等を比較する意義ある陳列會を十三日より十六日まで市社會館で開催することになり一般の興味を集めてゐる、而して右陳列品は大連市を五區分卽ち

一、公設市場中より主として滿洲人利用の小崗子市場、千代田町市場を除き信濃町市場、山縣通市場及び沙河口市場
二、ダルニー河を境として連鎖街を含む伏見臺、譚家屯方面
三、常盤橋を起點として埠頭に至る三號電車幹線軌道を境として南山麓を含む南部方面一帶
四、濱町通を中心とする北部一帶
五、聖德街を含む沙河口方面

に分ち市吏員が十一月五日より八日に亘り密かに現金買を以て同一日中に同一品種を領收證引換に買求めたもので、本年は殊に滿洲國建國や爲替變動のため商品の種類相場とも餘程複雜性を帶びてゐるので極力多數商品を購入陳列し以て市民の參考や關係方面の研究資料に供してゐる

いちばが廉い

右陳列會の成績は審査員の審査後でないと一切の批判は下されぬが今單に價格の點のみで見ると、公設市場の平均價格と市內四方面の平均價格を比較するに、調査品目三十九種中、公設市場にあつては高價のもの十二種、安價のもの二十四種、同價のもの三種にして、總平均において公設市場は市內に比し二分二厘方低位を示してゐる なほ前年同期に試みた成績と比較すれば市場と市內との平均は一割五分二厘、市場のみの平均は一割四分九厘、市內のみの平均は一割五分九厘といづれも騰貴を示してゐる

東京市電爭議解決

【東京十二日發】東京市電爭議は警視廳の調停に依り昨夜深更遂に圓滿解決するに至つた

安樂椅子

鐵道問題で夜も日もなく忙しい思ひをし事變以來心配しつゞけの村上理事にこの頃更に惱みが一つふえて來た、それは外でもない、村上さんのオツムの毛が次第々々に輪を薄くして來たことで、秘書の佐々木さんにいはせると理事の頭は大阪時代は眞黑だつたが滿鐵に入つてからあゝなつた、さにかく齡にしては早すぎる とのことである

……◇……

仕事のために頭髮位は犧牲にしても好いと理事も最初は平氣でゐたもの、最近奧さんが餘り仕事の御心配をなさるからそうなるんでせうと、とても心配し出したので理事も「家庭の平和を亂しては」と悟るところあり、親しい友人の無帽主義を通せば毛が丈夫になるぜとの忠言で最近これを斷行してゐる。

慶立一回戰

【東京十二日發】慶立一回戰は一時半より立教先攻で開始されたが結局五A對四で慶應先勝した閉戰三時四十五分

不良移民四名除名送還
佳木斯移民團で

佳木斯移民團營原榮小隊長、團員佐藤榮七、齋谷俊八、柳原清八郎の四名は團長石川中佐より再三の忠告を受けしにも拘らず素行修まらず佳木斯着後も酒場に出入し醉亂暴し不良行爲を反覆し遂に五百名の團員の非難するところとなり、全員の決議によつて右四名は除名されることゝなり近日內地に送還される筈、右不良分子の除名により團員一同は益々結束を固うし努力してゐる【新京電話】